

令和5年度 田上町の社会教育

○令和5年度 社会教育事業計画

○令和4年度 社会教育事業実施報告



田上町教育委員会
田上町公民館

田上町民憲章

田上町は豊かな自然と歴史を有する町です。私たちは、先人の築いた大いなる遺産に感謝するとともに、限らない躍進を願い、この憲章を定めます。

一、自然を愛し

ゆたかなまちをつくりましょう

一、きまりを守り

住みよいまちをつくりましょう

一、スポーツに親しみ

健康あふれるまちをつくりましょう

一、たがいに学びあい

文化の香り高いまちをつくりましょう

一、創意をいかし

のびゆくまちをつくりましょう

<生涯学習推進の目標構造>

【第6次田上町総合計画のテーマ】

このまちに住むみんなの笑顔のために

【田上町生涯学習推進計画（第4次プラン）の基本目標】

集い学びで希望あふれるまち

学びをすすめ、町民一人ひとりの夢や希望を実現できる環境づくりを進めます。

町民一人ひとりが生涯を通じて学び続けることが生きがいの一つとなり、生涯よろこびをもって学び続け、心豊かに生きることができる地域社会の形成を目指します。そして、学習の成果が大きく広がる輪となり、絆となり、地域のつながりや課題解決に寄与し、よりよいまちづくりにつながっていくことを目指します。

<具体目標>

- ①町民一人ひとりの学びを支援する生涯学習
- ②学んだ成果を地域で生かせる生涯学習
- ③町民のつながりを支える生涯学習

<基本方針>

- ①ライフステージに合わせた学習機会の提供と支援
- ②生涯学習推進体制の整備と促進
- ③生涯スポーツと健康づくりの推進
- ④芸術、文化活動の推進と文化財の保護・活用
- ⑤人と地域を支える知の拠点としての図書機能の充実

目次

<令和5年度 社会教育事業計画>

1 現状と課題	p 5～6
2 生涯学習推進の目標	p 7
3 社会教育行政機構図	p 8
4 社会教育事業計画	p 9～10
(1) 会議・研修	p 11
(2) ゆうゆう教室	p 12
(3) 夏休み妙高青少年研修	p 13
(4) 子ども夏休み教室	p 14
(5) 家庭教育セミナー	p 15
(6) K I D S遊び場	p 16
(7) たがみこどもまつり	p 16
(8) 生涯学習ボランティア養成講座	p 17
(9) 定例おはなし会	p 17
(10) 特別おはなし会	p 18
(11) 幼少中連携	p 18
(12) ふくちゃんの絵本ライブ・大人版	p 19
(13) 七夕かざりをつくろう！	p 19
(14) ほいねの会昔話語りの会「あじさい語り」	p 20
(15) 夏休みスタンプラリー	p 20
(16) 宿題おたすけ相談会～感想文&自由研究	p 20
(17) 大人向けおはなし会	p 21
(18) 秋の読書週間「ブックツリーをつくろう！」	p 21
(19) 新春！本の福袋	p 22
(20) 付録プレゼントスタンプラリー	p 22
(21) 大人のためのゼミナール	p 23
(22) 終活講座	p 24
(23) 健康寿命・体力増進のためのトレーニング教室	p 25
(24) ちょいトレ	p 25
(25) 町内スポーツ指導者研修会	p 26
(26) スポーツ推進委員主催事業（たがみモリモリ運動大学	p 27
(27) 文化祭	p 28
(28) 二十歳のつどい	p 29
(29) ふるさと歴史講座	p 30
(30) ストレッチ教室	p 31
(31) 生涯学習行政出前講座	p 32～33
(32) その他の事業	p 34～35

5	文化財関係事業	p 36
6	地区公民館活動補助事業	p 37
7	社会体育事業	p 38～39

<令和4年度 社会教育事業実施報告>

1	社会教育事業	
①	会議・研修	p 41
②	ゆうゆう教室	p 42～43
③	子ども夏休み教室	p 44
④	夏休み妙高青少年研修	p 45
⑤	家庭教育セミナー	p 46
⑥	KIDS 遊び場	p 47
⑦	おはなし会	p 48～49
⑧	特別おはなし会	p 50～52
⑨	夏休みスタンプラリー	p 52
⑩	秋の読書週間「ブックツリーを作ろう！」	p 53
⑪	新春！本の福袋	p 54
⑫	付録プレゼントスタンプラリー	p 54
⑬	大人のためのゼミナール	p 55
⑭	終活講座	p 56
⑮	令和4年度第2回ひな巡り	p 57
⑯	町内スポーツ指導者研修会	p 58
⑰	ちょいトレ	p 59
⑱	田上町トレーニング教室 I N新潟経営大学	p 60
⑲	スポーツ推進委員主催事業（たがみモリモリ運動大学	p 61
⑳	文化祭	p 62
㉑	二十歳のつどい	p 63
㉒	ふるさと歴史講座	p 64
㉓	ストレッチ教室	p 65
㉔	その他事業	p 66～67
2	文化財関係事業	p 68～71
3	地区公民館活動補助事業	p 72
4	社会体育事業	p 72～73

<資料>

1	令和5年度教育関係予算の概要	p 75
2	田上町文化協会役員名簿及び会員数	p 76
3	田上町生涯学習推進本部設置要綱	p 77～78

4	田上町生涯学習推進会議設置要綱	p 79～80
5	田上町生涯学習推進員設置要綱・名簿	p 81～83
6	田上町地区公民館事業費補助金交付要綱ほか	p 84～87
7	令和5年度田上町社会教育関係委員等名簿	p 88～89
8	令和5年度田上町社会教育（公民館）・社会体育年間予定表	p 90～101

令和5年度社会教育事業
事業計画

1 現状と課題

令和3年度で生涯学習推進計画第4次プランを策定し、今後10年間で取り組むべき事項等についてまとめたが、策定にあたり第6次田上町総合計画町民アンケートの結果をもとに総括すると現状と課題が見えてくる。

現状と課題
ニーズの多様化・高度化に対応した生涯学習の機会の提供に向けて、誰もが学びやすい環境づくり、町民の主体的な学習活動を支援していくため田上町交流会館、学習センター等の適切な運営を行う必要があります。また、感染予防を図りながら、学ぶ機会が提供できる環境づくりを行う必要があります。
広域連携による施設の相互利用、文化協会との連携による芸術に触れる機会の提供、「道の駅たがみ」との連携によるイベントの開催等により、施設の利用促進を図る必要があります。
教育委員会で開催した講座・教室をきっかけに自主的にメンバーを募り学習活動を継続している団体がある一方で、参加者の固定化等の課題があり、幅広い町民の参加が求められています。特に、若い世代をターゲットにした講座を実施する必要があります。また、講座・教室を通して身につけた知識、技能を生かし、地域で生かす体制づくりが必要です。
近年、少子化により子どもが主体となる地域、スポーツ活動が衰退傾向にあります。地域においては、子どもと地域とのつながりが薄れていく可能性があるため、地域とのつながりを絶やさない取り組みが必要です。スポーツ少年団においても団員数の減少等の課題が生じています。地域活動、スポーツ活動を支える人材の育成に取り組む必要があります。
生涯100年時代を迎え、仲間、健康づくりや健康寿命の延伸が一層重要視されています。スポーツを通して、生涯を通じた運動習慣の獲得、体力づくり、健康づくりが必要です。関係機関と連携を図りながらスポーツ活動への参加を促進する必要があります。
誰もが気軽にスポーツできる機会を充実させるため、体育館等運動ができる施設の提供や施設の有効活用を図る必要があります。町には町民体育館を始めとした体育施設があります、しかし、いずれも建設から年数が経過しています。今後、町全体のスポーツ施設のあり方を検討する中で、特に町民体育館のあり方を早急に検討する必要があります。
人々の価値観が多様化する中、地域に根づいた芸術、文化に接することが求められています。田上町交流会館を拠点に、文化祭や展示会、コンサート等多彩な芸術、文化活動を行うことが必要です。加えて、人々の交流が生まれるように、芸術、文化活動を通して町内外の交流を促進し、情報の発信をする必要があります。
文化活動を行っている団体によっては高齢化や、会員の減少傾向が進んでいます。多くの町民が文化、芸術に触れ自主的な活動が行われるよう、文化団体をはじめとした活動の支援、指導者の育成を図る必要があります。

現状と課題

町内には、椿寿荘を始めとした貴重な文化財や行屋崎遺跡などから発掘された埋蔵文化財があります。また、地域には、古くから伝わる伝統行事、伝統芸能などがあります。これら貴重な財産を次世代に引き継ぐため、幼い頃から伝統文化に触れる機会や幅広い町民から知ってもらう機会を提供する必要があります。

2 生涯学習推進の目標

基本目標

集い学びで希望あふれるまち

具体目標	基本方針
1 町民一人ひとりの学びを支援する生涯学習	1 ライフステージに合わせた学習機会の提供と支援
2 学んだ成果を地域で生かせる生涯学習	2 生涯学習推進体制の整備と促進
3 町民のつながりを支える生涯学習	3 生涯スポーツと健康づくりの推進
	4 芸術、文化活動の推進と文化財の保護・活用
	5 人と地域を支える知の拠点としての図書機能の充実

生涯各期の目標

①乳幼児期（0歳～5歳）

身体を丈夫にし、善悪の判断を養うとともに、基本的な生活習慣を養い、身辺自立の精神を身につけるよう努める。

②少年期（6歳～15歳）

学校教育と社会教育の連携を図り、自主性、創造性、社会性と豊かな情操を身につけるようにする。

③青年期（16歳～30歳）

社会の一員としての自覚と役割を認識し、青年相互の結びつきを深め、自己実現に努める。

④成人前期（31歳～50歳）

家庭、地域、職場の中核としての自覚を持ち、明るい家庭づくり及び地域づくりに努める。

⑤成人後期（51歳～64歳）

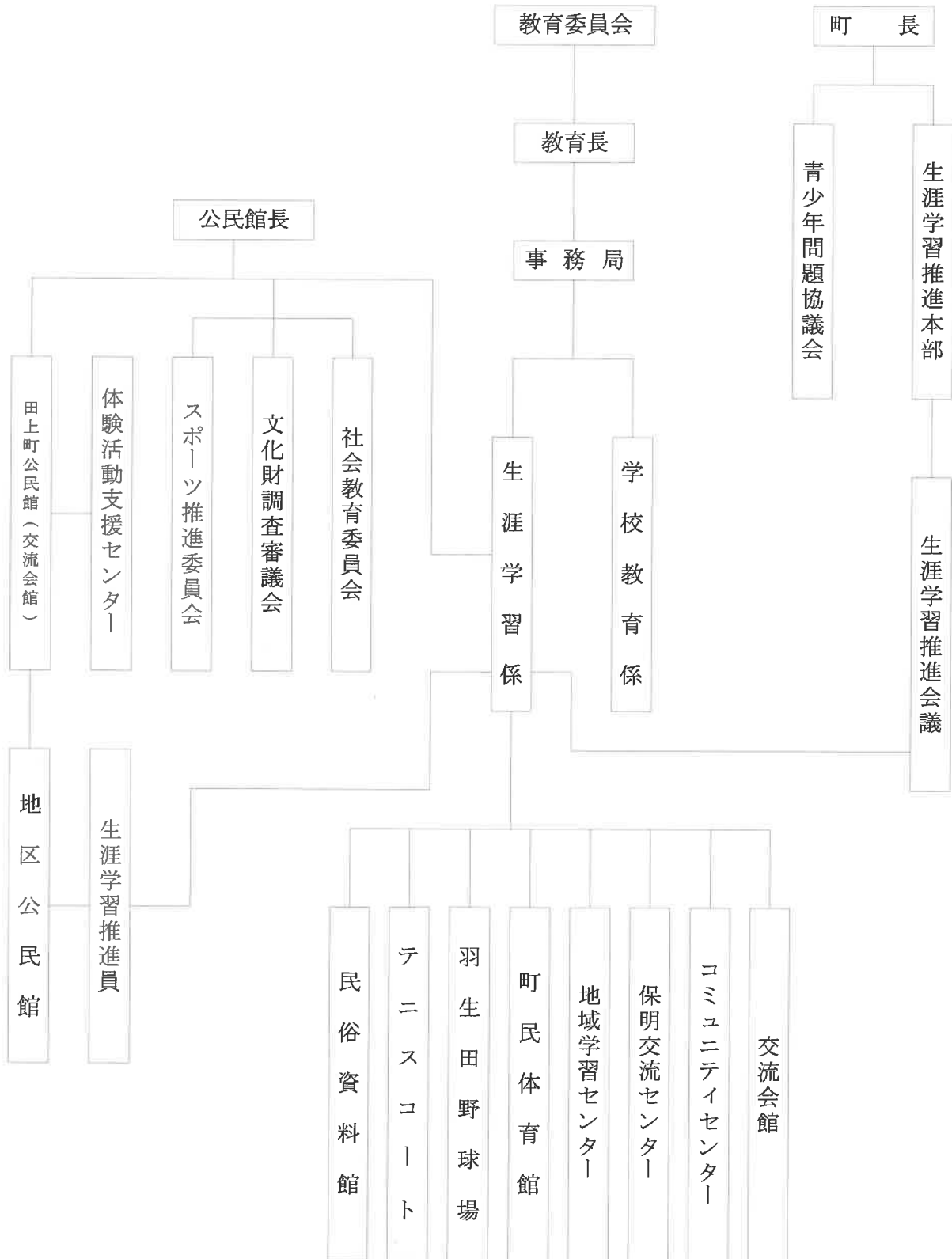
家庭、地域、職場のそれぞれでの指導性を発揮するとともに、自己の生涯設計の実現に努める。

⑥高齢期（65歳以上）

自ら進んで家庭や地域の人たちとの関わりを深め、生きがいを身につけるとともに、心身の健康管理に努める。

生涯各期の学習推進計画

3 社会教育行政機構図



4 社会教育事業計画

令和5年度田上町社会教育事業計画

<重点施策>

1 生涯学習推進体制の整備充実、地域活動の振興

- ・コロナ禍においても感染症対策等を行いながら生涯学習事業を実施していく。生涯学習地区推進員との連携、地域活動の促進、住民の連帯感醸成に寄与できるよう、体験活動支援センターによる相談対応及び情報提供、地区公民館活動助成を継続して実施する。

2 学習機会の拡充と活性化

- ・町民の多様な学習ニーズを把握し、既存事業の見直しや改善を図ることで、各年齢層に対応した学習機会の拡充を図る。
- ・田上町交流会館の効率の良い運用方法や設備の充実化を図る。交流会館の利用や交流会館の利用を通じた各種団体等との連携を深め、事業を展開していく。田上町地域学習センターについては、図書の実質を図り、住民の多様な活動を支援する拠点の1つとして役割を果たしていく。

3 青少年健全育成の推進

- ・「田上の12か年教育」の理念やめざす子ども像に基づき、青少年が生きがいを感じ、将来に希望の持てる社会を形成するため、潜在能力の開発に資する環境整備を進める。小中学校施設及び社会教育施設等を開放し、子どもたちの居場所づくりに寄与する。
- ・夏休み妙高青少年研修、ゆうゆう教室などを通じた様々な自然体験、創作体験教室を行う一方で、各方面と連携を密にし、家庭や地域の教育力回復を図ることで、青少年の非行防止と健全育成に取り組む。

4 スポーツの振興と体力、健康づくり

- ・町民の誰もが生涯にわたり健康で豊かな生活を送るよう、田上町スポーツ協会及び田上町スポーツ推進委員と連携を図りながら、各種大会や教室を運営する。
- ・個々のライフスタイルや体力に応じたスポーツ活動が気軽にできるよう、スポーツ推進委員等を活用し体を動かす習慣づくりに努める。
- ・利用者が安心して各施設を利用できるように維持管理を行い、体育施設の整備充実を図る。また、体育施設のあり方、特に町民体育館について、早急に検討する。

5 芸術文化の振興と文化財保護の推進

- ・芸術文化活動の活性化と底辺拡大を図るため田上町文化協会等と連携し、町民の文化意識の高揚に努めるとともに、創作活動発表の場や優れた作品等に接する機会を提供する。
- ・指定文化財や埋蔵文化財等の適切な管理、愛護、啓発に努める。

- ・行屋崎遺跡からの遺物（木製品・金属製品）の展示をはじめ、町HP等を活用し、周知啓発を図る。

6 指導体制の整備

- ・生涯にわたり町民が学習する環境づくりを推進するため、内部討議やオンラインを活用した各種研修会への参加や施設見学の機会を活用し、関係職員の資質向上に努め、今後さらに多様化、高度化する学習ニーズに対応できるよう指導体制を充実させる。
- ・各種資格や素質を有する方、ボランティア、リーダーの発掘と活用に努める。

(1) 会議・研修

事業名	内容	回数
社会教育委員会議 及び研修会	生涯学習推進に関する方策や事業、課題等について審議並びに調査研究を行う。また、資質向上及び情報収集等の目的で各種研修会に参加する。	年3回
文化財調査審議会	文化財の保護及び啓発、活用等について審議、調査研究を行う。	年3回
スポーツ推進委員 会議及び研修会	町民ニーズに対応したスポーツ事業の企画立案及び調査研究を行う。資質向上や情報収集等の目的で各種研修会に参加する。	年6回
青少年問題協議会	青少年の健全育成について方策を協議する。	7/24(月) 田上町 交流会館
生涯学習地区推進 員研修会	生涯学習に関する情報提供と連携を図り、地域における活動の推進に資する。	7/2(日) 田上町 交流会館

(2) ゆうゆう教室

○事業計画

ねらい(目的)	レクリエーション、自然体験、創作活動等を通して、「楽しむ」ことの中から、子どもたちの自主性、協調性、創造性及び豊かな情操を育む。
対 象	町内在住の小学校児童(1～6年生)
目 標	新潟経営大学と連携し、大学の科目として取り上げてもらうことで、世代間交流を促すとともに、多様な体験活動の機会とする。(科目名=経営学実地研究-地域青少年集団経営) 子どもたちの自主性を育むよう努力する。
開 催 日	毎月1回、概ね第3土曜日に開催(他団体の活動や講師の都合などにより変更します) 行事等によりお休みとなる月もあります

No.	期日(曜日)	主題(内容)	依頼講師	会 場
1	4月16日(日)	親子でエコバッグ作り デコパージュ体験	小林 登喜子さん 五泉市	交流会館2階 研修室2・3・4
2	5月5日(祝)	こども祭り	交渉中	交流会館・全館
3	6月24日(土)	親子クッキング	田上町食生活推進員	保健福祉センター
7・8月は、お休み				
5	9月23日(土)	新潟薬科大学プログラム	新潟薬科大学・ 講師学生の皆さん	交流会館
10月は、お休み				
6	11月25日(土)	レッツ・スポーツ	スポーツ推進員	交流会館
7	12月16日(土)	ゆうゆうクリスマス会	検討中	交流会館
8	1月27日(土)	千支作り	花のみちくさの会 川口比左子さん	コミセン
9	2月17日(土)	お菓子作り	田上町食生活推進員	保健福祉センター
3月は、お休み				

(3) 夏休み妙高青少年研修

少年期、青年期事業

○事業計画

<ねらい>

自然体験や集団体験を通して生きる力を育むとともに、地域活動等でリーダーとして活動

できる青少年の育成を図る。

<対 象>

町内在住の小4年生～中学生

計40名(小学生20名、中学生20名)

<目 標>

- ・妙高アドベンチャープログラム(MA)やグループワーク等を通し、社会性や協調性の大切さを認識し、豊かな人間関係をつくる力を養う。
- ・自ら考え、行動するトレーニングを通して、自立の心を養う。
- ・高校生、大学生等のスタッフを導入し、青少年層の自己実現力向上を図るとともに、地元地域づくりへの参画の心を養う。

・日 程 令和5年7月30日(日)～8月1日(火)2泊3日

・会 場 国立妙高青少年自然の家(妙高市大字関山6323-2)

・参 加 費 ¥7,000(予定)

・事前説明会 参加者全員参加(7月22日(土)夕方4時から1時間程度開催予定)

・スタッフ事前研修 7月22日(土)午後1時～スタッフと職員で顔合わせ、本番で行うプログラムを確認。
また、ミニゲームを通して本番に必要な知識や技術を共有する。
研修後、午後4時からの事前説明会に参加。

(4) 子ども夏休み教室

少年期事業

○事業計画

<ねらい>

夏休み中に遊びや伝統文化、生活、自然の中での体験により、心身の健やかな成長を

もたらす学習や・体験活動を提供する。

<対 象>

町内在住の小学生

<事業計画案>

期 日	主 題 (内容)・講師	会 場 等
7月22日(土)	田上町から見る星空観察	役場(職員駐車場)
8月10日(木)	ミニカップドライフラワーアレンジ	交流会館
8月20日(日)	羽生田川でニジマスの魚つかみ (定員50名) 共催：田上郷地域農地・水・ 環境保全組織の皆さん	羽生田川 (前日準備：草刈り・河清掃 危険個所の確認・ロープ張り テント設営)

(5) 令和5年度 家庭教育セミナー

○事業計画

<ねらい>

子どもの心理や心身の成長に伴う親の役割、関わり等について学ぶ機会を提供し、家庭での教育力の向上を図るとともに家庭教育の重要性について認識を深める。
親同士の交流の場や仲間づくりにも役立てる

<対 象>

小学生児童とその保護者（祖父母の参加もOK） ゆうゆう教室共催事業

実施時期	内 容	講 師	会 場	定 員
6月24日 (土)	親子クッキング	町食生活改善 推進委員 山本栄養士	田上町保健福祉 センター調理室	

子育て講演会

実施時期	内 容	講 師	会 場	定 員
12月	みんなで学ぼう！ 子どもへの接し方	新潟中央短期大学 准教授 稲場健 様	田上町交流会館	20名

※ハブリット（会場参加とオンライン）で開催。

(6) KIDS 遊び場 (多目的ホールで遊ぼう！)

<ねらい>

多目的ホールを開放し、冬季間や雨天でも小さな子供やその親に遊べる場所を提供する。

利用を通し幼児、児童及びその保護者から交流会館を利用するきっかけを提供する。

<対 象>

小学校低学年までの子どもとその親

<開放日>

4月～9月 毎月2回開放予定

10月～3月 毎月2～3回開放予定

<周 知>

生涯学習情報に記載

交流会館・コミセン・地域学習センター・子育て支援センターにポスター掲示等を行います。

(7) たがみこどもまつり

幼児期～少年期

<ねらい>

次代を担う子どもたちの心身共に健やかな成長を願い、子どもに関わる関わる機関等が、よりよい遊びと創造の文化を提供することにより、親子や友達同士など誰もが参加でき、ともに楽しめるイベントを開催し、家庭や地域社会全体で子どもの健全な育成を推進する。

<対 象>

小学生児童とその保護者

<内 容>

①おもちゃ病院②わくわくものづくり③キッズダンス④Eスポーツ⑤新潟薬科大による実験・ものづくりコーナー⑥子育て支援センター、子育て地域包括支援センターによる相談ブース

<日 時>

令和5年5月5日(金) こどもの日

(8) 生涯学習ボランティア養成講座

少年期～高齢期事業

<ねらい>

地区や各種団体活動の際に役立つアイスブレイクや講座を実際に体験する等して、各方面で自立して活動できるボランティアリーダーを育成する。

<内 容>

地区活動で使えるニュースポーツ等の運動講座

<開催日時>

7月2日(日) 午前10時10分～11時30分

<対 象>

高校生以上の男女

<講師>

町スポーツ推進委員

(9) 定例おはなし会

<ねらい>

子どもがさまざまな本と出合うきっかけとなる場を作り、そこから読書へと結びついていくことを促す。また、本を通しての親子の触れ合いの場を提供し、そこから親子での本の利用につなげる。

<日 時>

毎月1回 午前10時30分から30分程度

<内 容>

絵本や紙芝居の読み聞かせ、手遊び

<講 師>

学習センター職員、たがみサニープレイス

<会 場>

田上町地域学習センター(研修ルーム)

(10) 特別おはなし会

<ねらい>

田上町で活動をしている読み聞かせボランティア3団体と地域学習センターが協力して、田上町の子どもたちに絵本の楽しさを味わってもらう機会を設ける。また、地域学習センターに、より多くの子どもたちに足を運んでもらうきっかけにする。

<日 時>

- ① こわ〜いおはなし会：8月
- ② クリスマスおはなし会：12月

<内 容>

絵本・紙芝居の読み聞かせ

<講 師>

田上小読み聞かせボランティア・羽生田小読み聞かせボランティア・
たがみサニープレイス

<会 場>

田上町地域学習センター（研修ルーム）

(11) 幼小中連携

<ねらい>

幼児・小中学生のみなさんに地域学習センターを身近な存在として認識してもらい、いろいろな形で利用してほしい。そのために、まずは保育・授業時間中に見学や体験等での利用を促す。

<内 容>

年度の初めに幼稚園と各学校に案内を配布し、見学・体験等を随時受け付ける。

(12) ふくちゃんの絵本らいぶ・大人版

<ねらい>

昨年開催した「ふくちゃんの絵本セラピー」は、たいへん好評であった。そこで、令和5年度にもふくちゃん（福島はるおさん）による大人向けの講座を開催し、さらに大勢の方に、いろいろな本に興味を持ってもらうきっかけにしたい。

<日 時>

令和5年5月13日（土）午後1時30分～3時30分

<内 容>

第1部：「ふくちゃんの絵本らいぶ・大人版」（午後1時30分～2時30分）

第2部：「アフタートーク」（午後2時40分～午後3時30分）

<対 象>

大人の方（中学生以上）

<講 師>

福島はるおさん

<会 場>

田上町地域学習センター（研修ルーム）

(13) 七夕かざりをつくろう！

<ねらい>

繰り返し足を運びたいような、季節感のある催し・展示を行いたい。また、令和4年度は短冊を書くことで本の中の文字や文章に興味を持った子どももいたので、本に親しむきっかけになることも期待する。

<日 時>

6月初旬 おはなし会後30分程度

<内 容>

折り紙を使って七夕かざりや短冊をつくり、図書コーナーに展示する。

<会 場>

田上町地域学習センター（研修ルーム）

(14) ほいねの会 昔話語りの会「あじさい語り」

<ねらい>

地元の語り部サークルの方を講師に迎え、地域にまつわる内容のものを含む昔話の語りを披露してもらい、大勢の方に楽しんでほしい。新規来館者の開拓にもつなげたい。

<日 時>

7月1日(土)

<内 容>

昔話の語り

<講 師>

語り部サークル「ほいねの会」

<会 場>

田上町地域学習センター(研修ルーム)

(15) 夏休みスタンプラリー

<ねらい>

夏休み期間を利用してスタンプラリーを実施することで、幼児や小学生の来館を増やし、図書貸出数の増加を図る。また、大人も参加可能とし利用者の増加を促進する。

<期 間>

夏休み中

<内 容>

1回本を借りるごとにスタンプ1つを押印し、所定の個数がたまったら景品と交換する。

(16) 宿題おたすけ相談会～感想文&自由研究～

<ねらい>

資料の検索・相談や県立図書館からの貸借は通常の業務の中でも行っているが、利用率は低い現状がある。夏休み中に感想文や自由研究に絞って相談日を設け、それらのサービスを駆使した学習サポートを行うことで、子どもたちや保護者へのサービス周知につなげたい。

<日 時>

夏休み中

<内 容>

夏休み中に数回相談日を設定し、読書感想文や自由研究に関する相談にのる。

<会 場>

田上町地域学習センター 図書コーナー

(17) 大人向けおはなし会

<ねらい>

絵本は、子どもだけでなく大人にとっても楽しめるものであるということを、大勢の方に気づいてもらうきっかけを作りたい。そこから、さまざまな分野の本への興味を深めてもらい、利用の拡大につなげたい。

<日 時>

9月頃

<内 容>

大人向けの絵本の読み聞かせ

<講 師>

未定

<会 場>

田上町地域学習センター（研修ルーム）

(18) 秋の読書週間「ブックツリーをつくろう！」

<ねらい>

読書週間を含む3か月を利用して、ブックツリーを作成する。利用者から募った「好きな本」や「思い出の本」を展示することで、利用者同士の情報共有を促し、貸出の増加につなげる。また、地域学習センター職員が利用者の需要を知ることで、今後の選書にも役立てたい。

<日 時>

読書週間を含む3か月

<内 容>

利用者から「好きな本」「思い出の本」を募り、ブックツリーを作成する。票が入ったもので所蔵のあるものは、図書展示も行う。

<会 場>

田上町地域学習センター 図書コーナーステージ上

(19) 新春！本の福袋

<ねらい>

出足の鈍る年明け、季節感あるイベントを開催することで利用者の来館につなげたい。また、中身がわからない福袋を通して、自分では選ばない本を手にするきっかけとしたい。

<日 時>

令和5年1月4日～ ※なくなり次第終了

<内 容>

- ・各袋のテーマに沿って、セットにする3冊を選ぶ。
- ・図書コーナー内にコーナーを設置して貸出を行う。

<会 場>

田上町地域学習センター 図書コーナー

(20) 付録プレゼントスタンプラリー

<ねらい>

地域学習センターで定期購読している雑誌や購入した図書の付録を景品としてスタンプラリーを実施することで、地域学習センターへの来館者、来館頻度を増やし、図書貸出数の増加を図る。

<日 時>

3月頃 ※なくなり次第終了

<内 容>

1回本を借りるごとにスタンプ1つを押印し、所定の個数がたまったら景品と交換する。

<会 場>

田上町地域学習センター 図書コーナー

(21) 大人のためのゼミナール

<ねらい>

主に成人男女向けの各種教室（講座）を開催し、青年、壮年齢の生涯学習へのきっかけ作りとする。

また、生涯学習指導者発掘の場とする。

<対 象>

成人男女

<事業計画>

分 類	実施時期	内 容	講 師	定 員
趣 味	5月10日（水）	春の絵手紙体験会 （3回コース）	花のみちくさの会 川口 比左子 さん	20名
	7月26日（水）	藍染のスカーフ作り	小川 恵子さん	20名
スローフード	平日開催予定 検討中	食推さんのスローフード	田上町食生活推進改 善委員会	20名
全2回	土or日 開催予定	季節の果物を使った ジャム作り	田上町の ジャムおじさん 交渉中	20名

※教室を開催するために必要な最低参加者数に満たない場合は中止する。

(22) 終活講座

成人期～高齢期事業

<ねらい>

人間誰もがいつかは訪れる人生の最期に向けて、今後の過ごし方や備えについて考えてもらうきっかけとする。講座を通して、これまでの人生を見つめ、自分の置かれている状況を客観的に把握してもらい、充実した余生を過ごすことができるきっかけづくりとする。

<対 象>

町内在住者

<内 容>

- ①そろそろ終活（老い支度・終活準備等終活全般について）
- ②いざというとき自分、家族が困らないように（身上監護、財産管理、遺言等）
- ③亡くなったときに（葬儀、墓地、家、墓じまい、相続）

<講 師>

たがみ行政手続事務所 所長 善養寺貴洋 様

<実施時期>

- ①11月 4日（土）午後2時～3時
- ②11月11日（土）午後2時～3時
- ③11月25日（土）午後2時～3時

(23) 健康寿命・体力増進のためのトレーニング教室

成人期～高齢期事業

<ねらい>

新潟経営大学所有のマシンを活用し、町民の運動習慣定着のきっかけと健康増進の一助となることを目指す。併せて自宅等で出来る運動についても学ぶ。

<対 象>

田上町在住の町民（年齢は18歳以上、性別は問わない）

<事業計画>

- ・開催日 8月25日、9月1日、8日、15日、22日（毎週金曜日）
- ・会 場 新潟経営大学 トレーニングルーム
- ・時 間 午後7時30分～午後8時30分（予定）
- ・講 師 新潟経営大学 講師及び学生

※新型コロナウイルス感染症の感染状況等によっては場所の変更や延期、中止とする。

(24) ちょいトレ

青年期、成人前・後期事業

<ねらい>

生活習慣病予防のため「食事」や「運動」について、適切な指導を受ける場を町民に提供し、町民の健康増進のひと助になることを目指す。

<対 象>

田上町在住の町民。

（年齢不問だが、年齢65歳未満で主治医から運動を止められていない方を対象とする）

<事業計画>

- ・開催日 ①11月1日（水） ②11月8日（水） ③11月15日（水）
④11月22日（水） ⑤11月29日（水）
全5回コース
- ・会 場 交流会館多目的ホール
- ・時 間 午後7時30分～8時40分
- ・講 師 新潟経営大学 講師
田上町スポーツ協会指導者等

※ 保健福祉課との共催事業（栄養士又は、保健師参加）

栄養士・保健師交代でワポ イトアドバースあり

(25) 町内スポーツ指導者研修会

少年期～高齢期事業

<ねらい>

町内のスポーツ指導者、関係者を対象に競技指導力の向上のため、専門的でより高度な技能の習得を目指す。

<対 象>

田上町内のスポーツ指導者、関係者、町民

<事業計画>

- ・開催日 10月14日(土)
- ・会 場 田上町交流会館
- ・時 間 午後7時00分～午後8時30分
- ・講 師 新潟経営大学 講師 五十嵐 真也
- ・内 容 「ケガにつよい体の作り方」(仮称)

(26) スポーツ推進委員主催事業 (たがみモリモリ運動大学)

少年期～高齢期事業

<ねらい>

町民に様々な「運動」の機会を提供し、体を動かすことの楽しさや意義を感じてもらう。また、田上町スポーツ推進委員の活動を広くPRし、認知度アップを図る。

<対 象>

- ・田上町在住者 (小学生以下は、保護者同伴)

<事業計画>

期 日	内 容	会 場	備 考
6/11 (日)	トレッキング	護摩堂山	スポーツ推進委員 5名
12/3 (日)	スポレック	コミセン	スポーツ推進委員 5名
3/3 (日)	ニュースポーツ体験 (ボクササイズ、ポッチャ)	交流会館	スポーツ推進委員 5名

※参加費として 500 円程度徴収予定 (小学生以下は無料)

(27) 文化祭

少年期～高齢期事業

<ねらい>

美術及び芸能を愛好する町民の創作を発表する場であると同時に、日常生活の中で芸術文化に親しむ心を養う。

<対 象>

町内に在住、在学、在勤、近隣市町村在住の個人及び団体並びに田上町文化協会会員

<目 標>

- ・新型コロナウイルス感染症については政府や県、町の方針に従い拡大防止に努めながら実施する。
- ・文化協会に出品数の増加と作業の協力を依頼する。
- ・町制施行 50 周年事業として、展示の部と芸能の部の実施時期をずらし、田上町交流会館で開催する。
- ・より良い設営、運営方法を模索しながら実施する。

<事業計画>

- ・展示の部は、10月18日(水)～25日(水)の8日間、芸能の部は、11月19日(日)の1日間で実施し会場はいずれも田上町交流会館 多目的ホールなど
- ・出展、出演部門については、日本画、洋画、版画、書道、水墨画、写真、彫塑、陶芸、茶道、生け花、美術工芸、盆栽、手芸、俳句、川柳、琴、尺八、コーラス、踊り、民謡、詩吟、カラオケ、公民館趣味の教室、教養講座など

・部門別要領

1 展示の部【10月18日(水)～25日(水)】

- ①出品は原則として1人2点以内とする。
- ②出品料は無料とする。
- ③作品の裏面に題名等を記入した出品票を確実に貼り付ける。
- ④作品の大きさは自由。ただし、特に大きい作品は事前に連絡すること。
- ⑤作品の取扱いには最新の注意を払うが、不慮の事故等については責任を負わない。
- ⑥書道は一般の方が読めるよう簡単な釈文を添付すること。

2 芸能の部【11月19日(日)】

- ①出演は原則として個人又は、団体1ステージとする。
 - ②1団体の出演時間は原則として概ね15分以内とする。

(28) 二十歳のつどい

少年期～高齢期事業

<ねらい>

新成人を祝うと同時に、大人としての自覚を高めてもらう。

<対 象>

【平成15年4月2日～平成16年4月1日に生まれた方】

上記のどちらかの前提条件を満たした方で、以下のいずれかに該当する方。

- ①町内に住所を有する方。
- ②町内に住所を有していないが、田上中学校を卒業した方。
- ③町内に住所を有していないが、町内の小学校を卒業し、両親等が町内に住所を有している方。

<目 標>

対象となる新成人で実行委員会を組織し、自主性と創意工夫を生かした成人式を開催する。

<事業計画>

【令和5年度田上町「二十歳のつどい」】

- ・日 時 令和6年3月20日(水) 午後2時～3時30分
- ・会 場 田上町交流会館
- ・内 容 ①式典 ②アトラクション ③記念公演 ④写真撮影

(29) ふるさと歴史講座

少年～高齢期事業

<ねらい>

田上町、その他の歴史と文化について学習し、郷土意識を高める。

<対 象>

一般（いきいき県民カレッジ登録講座）

<目 標>

講座内容を検討し、質の良い講座を実施する。

<事業内容>

No.	実施日	内 容	講 師	会 場
1	7/22（土）	地域の御仏像をまもるために	松岡 誠一	田上町交流会館
2	検討中	検討中	中山 之隆	田上町交流会館

(30) ストレッチ教室

○事業計画

<ねらい>

家庭でも気軽にできる体操を通して日常生活に運動を取り入れ、健康増進、体力向上を図る。

<対 象>

成人男女

<目 標>

手軽にできるストレッチ運動をマスターし、自分自身の健康管理ができるようにする。

<事業計画>

- ・開催日 毎月第1・第3月曜日（月2回）※行事により変更あり。
- ・会 場 田上町交流会館・1F多目的ホール
- ・開催時間 午前10時～（約40分程度の軽運動）
- ・運動指導 田上町社会教育指導員 佐藤 みどり

No.	月	①	②	備 考	会 場
1	4月	×	17日	※ 第3のみ	田上町交流会館
2	5月	1日	15日		
3	6月	5日	19日		
4	7月	3日	24日	※ 第1・第4	
5	8月	×	28日	※ 第4のみ	
6	9月	4日	25日	※ 第1・第4	
7	10月	2日	30日	※ 第1・第5	
8	11月	6日	27日	※ 第1・第4	
9	12月	4日	18日		
10	1月	15日	29日	※ 第3・第5	
11	2月	5日	26日	※ 第1・第4	
12	3月	4日	18日		

(3 1) 生涯学習行政出前講座

少年・青年・成人前・後・高齢期事業

<ねらい>

町が重点的に取り組んでいる施策や暮らしに身近なテーマなどを用意し、職員が出向き直接町民に説明、意見交換することにより、町民が理解を深めるとともに生涯学習意識の啓発と行政の活性化を図る。

<対 象>

10名以上の団体及びグループ

<会 場>

申請者の指定した場所

<留意事項>

- ・申込みは、開催希望日の3週間前までに教育委員会へ申請書を提出する。
- ・開催は午前9時から午後9時までの間とし、1講座90分以内とする。
- ・派遣職員は担当課（局）の係長以上の職員とし、場合により課長等が出席する。

<テーマ一覧>

課 名	テーマ	内 容
総務課	① 町の防災体制	災害時の避難場所について 他
	② 町の交通安全	年間を通じた町の交通安全の取り組み
	③ 町の防犯活動	年間を通じた町の防犯活動の取組み、町における犯罪の特徴及び犯罪を防ぐ方法について
	④ 町の家計簿	町の今年度予算、重点事業、財政状況について
	⑤ 総合計画	まちづくりの最上位計画の内容、その進ちよく状況について
	⑥ 交流のまちづくり	各事業の概要、効果と連携について
	⑦ 統計調査	各種統計の概要とその活用について
	⑧ 広報	町の広報の作り方を通じた地域の広報紙作成について
産業振興課	① 商工業の支援施策	町の商工業の現状と町の支援施策について
	② 公共交通	町の公共交通について
	③ 町の観光	町の観光情報や町の観光に係る予算について
	④ 農林業	農林業の現状と農林業振興施策について

課 名	テーマ	内 容
地域整備課	① 町道、河川の保全管理	町道の維持管理、除雪、河川の管理状況等について
	② 町の都市計画	町の土地利用や都市計画の状況について
	③ 町の水（水道）	水道のしくみ、料金等について
	④ 町の下水道	下水道のしくみ、今後の整備計画、料金の算定方法、下水道財政のしくみや経営状況について
町民課	① 消費者講座	悪徳商法対策について
	② ごみ減量化、リサイクル	一般家庭ごみの減らし方、リサイクルについて
	③ 町税講座	各税目の税額計算方法、申告や課税、納期限、減免及び徴収について
保健福祉課	① 高齢者の福祉制度	介護保険等高齢者対象の福祉サービスについて
	② 障がい者の福祉制度	障がい者を対象にした福祉サービスについて
	③ 生活習慣病の予防	予防のためのノウハウについて
	④ 認知症の予防	認知症とは。認知症の予防について。認知症の対処方法について。
教育委員会	① 青少年の健全育成	町の青少年健全育成対策とその取組みについて
	② 学校教育	町の現状について
	③ 社会教育、生涯学習	町社会教育、生涯学習事業について
	④ 文化行政	公民館で行っている各種講座や教室、文化財等について
議会事務局	① 議会のしくみ	傍聴や請願の方法、定例会や臨時会など議会のしくみについて
	② 議員のしごと	議員の果たす役割などについて

(32) その他の事業

事業名	内 容	実施日・会場
早朝ハイキング (少年期～高齢期事業)	朝の清々しい空気を吸いながら護摩堂山を登り、頂上でラジオ体操を行うなど交流を深める。納会では皆勤賞、精勤賞を表彰する。「いきいき県民カレッジ」認定事業	4月～10月の第3日曜日(7回) 11/5(日)納会 田上町交流会館
児童生徒書初め展 (少年期事業)	町内小中学生の書初め作品を審査し、優秀作品を表彰する。小中学校や役場ロビー、田上町交流会館に展示し鑑賞の機会を設ける。	1月に各賞を決定する。
青少年健全育成(乳幼児期～高齢期事業)	明るい家庭づくり、青少年の健全育成を推進するための啓発用チラシの配布	年2回
文化協会への支援(少年期～高齢期事業)	文化協会の活動を支援するとともに連携を図り、町の芸術文化活動を推進する。	年 間
囲碁将棋大会(少年期～高齢期事業)	囲碁及び将棋を通して参加者同士の交流、親睦を深める。	令和6年1月14日(日)予定 田上町交流会館
図書の貸し出し	地域学習センターで、図書の貸し出しを行う。	年 間
視聴覚教材の整備と貸し出し (乳幼児期～高齢期事業)	備品の整備と貸し出し	年 間
定期刊行「生涯学習情報(公民館だより)」	事業案内、新刊図書の紹介ほか	毎月第4金曜日に全戸配布
交流会館コンサート	交流会館多目的ホールのピアノ等のコンサートを開催する	年間4回程度
拉致問題パネルの展示	人権教育の取り組みとして実施。田上町文化祭時、展示を行う。	10/18(水)～25(水)
TAGAMI DANCE SHOW CASE	交流会館を拠点としているダンスサークルや町外ダンスサークルによるダンスショー	12/17(日) 午後1時～
交流会館ストリートピアノ	交流会館にあるアップライトピアノを町民ギャラリーに設置し、自由に弾く機会を提供。音楽を通じた新たな交流やにぎわいを生み出す。	4/24(月)～5/5(金) 6/19(月)～7/23(日) 8/28(月)～9/3(日) 9/15(金)～9/24(日) 10/2(月)～10/15(月)

事業名	内 容	実施日・会場
あじさい音楽祭 [Ⓞ]	あじさい祭り期間中、田上町を拠点に活動している音楽家による音楽祭	7/9（日） 田上町交流会館
たがみひな巡り [Ⓞ]	交流会館、道の駅「たがみ」、「椿寿荘」に手作りの吊るし雛等を飾り、町巡りの機会やワークショップを通じた交流によるにぎわいを生み出す。	2/12（金）～3/21（木）
町民ギャラリー	町内外の人との交流によるにぎわいの創出や発表の場の提供を目的として、個人や団体による作品等を展示。	通 年

5 文化財関係事業

<指定文化財、名木所有者への管理助成>

※指定文化財及び町名木保護条例に基づき指定されている名木の管理や保護を図るため、関係者に対し助成金を交付する。

◆田上町の文化財一覧

指定	種別	名称	指定年月日	所在地	所有者等
国	天然記念物	田上村ツナギガヤ自生地（護摩堂山）	大 11. 10. 12	田 上	管理者：田上町
	天然記念物	了玄庵のツナギガヤ	大 11. 10. 12	田 上	了玄寺
県	彫刻	（木造）薬師如来坐像	昭 43. 3. 29	田 上	川之下地区
	考古資料	行屋崎遺跡出土品 77点	平 29. 3. 21	原ヶ崎 新田	田上町
町	建造物	椿寿荘	昭 62. 11. 17	田 上	田上町
	史跡	護摩堂城址	昭 62. 11. 17	田 上	田上町
	彫刻	金銅菩薩形懸仏	平 12. 4. 12	湯 川	安龍寺
	彫刻	如来形石仏板碑	平 12. 4. 12	田 上	円福院
	歴史資料	吉沢甚右衛門家資料	平 12. 4. 12	田 上	田上町
	無形民俗文化財	湯川五社神社神楽	平 12. 4. 12	田 上	湯川五社神社 伶人会
	考古資料	道下遺跡出土・石硯	平 12. 4. 12	原ヶ崎 新田	田上町教育 委員会
	史跡	伝平賀宝山の墓	平 16. 3. 29	田 上	東龍寺

◆名木一覧

指定番号	名称	指定年月日	所在地	所有者等
1	東龍寺杉	昭 49. 8. 1	田 上	東 龍 寺
3	霜ふり五葉	昭 49. 8. 25	田 上	山吉 昌介
7	かや	昭 49. 8. 25	下吉田	坂内 悦男
8	越の彼岸桜	昭 51. 9. 1	田 上	川口浩太郎
9	薬師の桜	昭 51. 9. 1	田 上	圓 福 院
10	高野槇	昭 63. 12. 8	下吉田	椿 浩一

6 地区公民館活動補助事業

<目的>

地区公民館が行うコミュニティ活動及び生涯学習活動を推進するため、その活動に要する経費の一部を補助し、地区の活性化と生涯学習を支援する。

<対象>

町内全43地区

<補助金額>

1,500,000円（予算総額）

※補助対象は活動費の1/2以内で、上限を15万円以内とする。

※うち、備品購入費にあつては、上限を5万円とする。

<内容>

- ・地区広報誌の発行
- ・体育、レクリエーションや文化、教養教室の活動に必要な消耗品や備品購入等

7 社会体育事業

<町主催（共催）の大会関係>

大会名	日程	会場
第75回加茂市少年野球大会 (加茂市、田上町)：少年期事業 (共)	4/15	加茂市七谷野球場
第51回町長杯野球大会：青年期～成人後期事業 (主)	4/16	羽生田野球場
第43回全日本学童野球中越大会予選会 (加茂市、田上町)：少年期事業 (共)	4/29 5/3	加茂市七谷野球場
第29回田上町近郷中学校バスケットボール大会：少年期事業 (主)	5/22	田上中学校体育館
第37回田上ライオンズ旗争奪少年野球大会：少年期事業 (主)	6/11	羽生田野球場、田上小学校グラウンド
第32回高野旗争奪野球大会：青年期～成人後期事業 (主)	7～9月	羽生田野球場
第32回田上町ソフトボール大会：少年期～成人後期事業 (主)	9/10	羽生田野球場
第39回加茂市学童野球新人戦（加茂市、田上町）：少年期事業 (共)	10/7	加茂市七谷野球場、羽生田野球場
第39回田上町硬式テニス大会：少年期～成人後期事業 (主)	10/7、8	コミュニティセンターテニスコート、護摩堂テニスコート
第31回田上町近郷中学校野球大会：少年期事業 (主)	10/22	羽生田野球場、田上中学校グラウンド
第47回田上町少年野球大会：少年期事業 (主)	10/28	羽生田野球場、田上小学校グラウンド
第64回佐藤杯争奪町内駅伝競走大会：少年期～高齢期事業 (主)	10/29	役場前発着点
第26回ジュニアバドミントン大会：少年期事業 (主)	12/17	田上中学校体育館
第44回バドミントン大会：青年期～高齢期事業 (主)	1/15	田上中学校体育館

<スポーツ教室>

教室名	日程	会場
硬式テニス教室：少年期～高齢期事業	4/2～ 11/26	コミセンテニスコート
スキー教室：少年期～高齢期事業	2/10～11	妙高池の平温泉スキー場

令和4年度社会教育事業

実 施 報 告

1 社会教育事業

① 会議・研修

○会議

開催日	名称及び内容	会場・出席者（委員）
7/21（木）	青少年問題協議会	田上町交流会館・18名
9/30（金）	第1回社会教育委員会議	田上町交流会館・7名
2/27（月）	第1回文化財調査審議会	田上町役場・5名
3/27（月）	第2回社会教育委員会議	田上町交流会館・8名

○研修

開催日	名称及び内容	会場・参加者（委員）
6/29（水）	社会教育等研修会	長岡市立劇場・2名
8/18（木）	社会同和市町村巡回研修会	加茂市産業センター・3名

② 令和4年度ゆうゆう教室

○事業報告

No.	期日（曜日）	主題（内容）	依頼講師	会場	参加者
1	4月23日 （土）	第1回 絵手紙体験	絵手紙協会講師 川口 比左子さん 補助：知野さん・羽賀さん	地域学習センター	6親子 計13名
2	5月21日 （土）	親子クッキング限定 8組 親子でスイーツ作り オムレット	田上町食生活改善推進 協議会の皆さん	保健福祉センター 2階調理室	8親子 計19名
3	6月19日 （日）	タイルアートに挑戦 コースターを作ろう	広瀬 阜月さん	交流会館	10親子 計18名
7月・8月・9月は、お休み ※ 9月は、コロナ感染拡大の為中止					
5	10月30日（日）	ゆうゆうスポーツ教室 モリモリ運動大学と共催	・渡邊 誉志さん 田上町スポーツ推進委員 の皆さん	コミュニティセンター ホール	18親子 計32名
6	11月19日（土）	おもちゃ病院にいがた 工作作り体験 われない風船作り	おもちゃ病院にいがた 川口 弘昭さん他4名	交流会館2階 研修室 2・3・4	計 22名
7	12月17日（土）	ゆうゆうクリスマス会 ボランティアスタッフ企画	妙高スタッフ 2名	交流会館2階 研修室 2・3・4	計 41名
8	令和5年 1月28日（土）	ゆうゆう フリーマーケット リサイクルを考えよう	社会教育指導員 佐藤 みどり	交流会館2階 研修室 2・3・4	計 15名
9	2月18日（土）	新潟薬科大学の学生 さんと先生から学ぶ！ スライムとスーパーボール作り	新潟薬科大学 教授1名・講師1名 学生5名	交流会館2階 研修室 2・3・4	計 25名
3月は、お休み					

〈成果と課題等〉

- ・新型コロナウイルス感染予防対策を徹底しながら、状況をみでの教室作り

人数の制限や、机の配置など細々したことを配慮

- 新潟薬科大学の協力をいただき毎年スライム作りは、大人気の教室となっています。大学生とのコミュニケーションもとれながらの教室作りが出来ました。
- 高学年を呼びこむ教室プログラムが必要

③ 令和4年度 子ども夏休み教室

少年期事業

○事業報告

期 日	内 容	会 場	参加者
① 8月4日(木) 午前10時～正午	せっけん作り 講師：小柳 史子・小川 恵子	学習センター 学習室1・2	申込み23名 全員参加とし 22名
② 8月6日(土) 午後7時半～8時半	道の駅から見る星座観察会 講師：吉田 達雄 他 仲間達	道の駅たがみ	申込み34名 親子25組 他保護者・家族
③ 8月21日(日) 1G 午前10時～ 2G 午前10時45分～	にじますのつかみ取り 共催：田上郷地域農地・水・環境保全 組織の皆さん (定員 1G25名・2G25名) 計50名	羽生田川	申込み65名 (落選15名) 45名

〈成果と課題等〉

- ・申込み時から全て抽選での募集としました。メールまたは、交流会館の応募箱に直接投函という形を取り スムーズな申込みとなった。
- ①せっけん作りでは、定員20名のところを23名に変更し、全員参加OKとした。
- ②星空観察は、定員25組を34組に増やして全員参加OKとした
- ・星空観察は、天気は良くても雲が出て星空が一瞬しか見えなくなり三条の花火をみながら時間を30分繰り上げて終了しました。(天候+雲に悩まされる教室)中々その時間内で星座観察は困難
- ③魚つかみでは、定員50名で申込み65名あり。15名が落選となった)
当日は、体調不良・連絡なしで5名の欠席
- ・抽選後に参加・不参加の案内を配布
- ・夏休みに入り新型コロナ感染者が小学生から増加中で体調不良や辞退された方もいました。



④ 令和4年度 夏休み妙高青少年研修

○ 事業報告

期 日 令和4年7月29日（金）～31日（日）：2泊3日
 会 場 国立妙高少年自然の家（妙高市大字関山 6323-2）
 参加者数

	男	女	合 計
田上小学校	3	4	7
羽生田小学校	6	6	12
田上中学校	16	×	16
スタッフ	2	5	7
引率事務局	1	1	2
合 計	28	16	44名

総合計44名

参加費 5,000円
 日 程

期 日	時 間	内 容
7月29日（金）	午 前	出発（道の駅たがみ集合・出発）
	午 後	アイスブレイク・森へGO！森のBINGO
	夜	全体のアイスブレイク BINGO大会
7月30日（土）	午 前	アドベンチャープログラム①
	午 後	アドベンチャープログラム②
	夜	ふりかえり・ナイトハイク
7月31日（日）	午 前	源流探検・ふりかえり
	午 後	到着（道の駅たがみで解散）

<成果・課題等>

- ・新型コロナウイルス感染拡大の中、施設内は、他団体が少なく全てのプログラムを予定通りに行うことが出来た。
- ・中学生が、リーダーとなりグループをまとめ、小学生をリードしてくれました。
- ・参加者みんなが、仲間となり協力し・助け合うことが出来ました。
- ・スタッフは、社会人・大学生・短大生・高校生と7名が参加し、参加者のサポート、運営補助として大活躍をしてくれました。

<次年度への構想>

- ・申込み方法については、次年度しっかりと検討をしていきたい。
- ・全体を通して見直しが必要。（参加人数の増員・参加費・バスについても検討）



⑤ 令和4年度 家庭教育セミナー

○事業報告

ゆうゆう教室・親子クッキング

期 日	内 容	講 師	会 場	参加者
令和4年 5月21日 (土)	—食育・家庭教育事業— 親子クッキング オムレット作り (対象：小学生と保護者)	田上町食生活改善 推進員協議会の 皆さん 町栄養士山本	田上町保健センタ ー	小学生 19名 保護者 8名 計 19名

〈成果と課題等〉

- ・親子クッキングは、人数制限をしておの開催となりましたが申し込みが多数ありました。
(感染拡大を防ぐためには、少人数での教室作りとしたため)
午前の部・午後の部としての開催も検討必要
- ・おやつ作りは、簡単に出来るので子ども達も保護者も大好評



ママのリフレッシュ講座

期 日	内 容	講 師	会 場	参加者
9月29日(木)	ヨガニードル体験 (親子参加)	小林 笛子 氏	交流会館	6親子 14名

〈成果と課題等〉

- ・子育て支援センター・保健福祉課との共催事業
2か月・3か月の新生児も参加・父親も参加あり
- ・産後に運動をしたくても中々一人では動けない。アロマの香りと先生の声に癒されて
体を動かすことが出来ましたと終了後に声を聴くことが出来ました。



⑥ KIDS 遊び場 (多目的ホール開放)

○事業報告

12月(2回開催)	親子8組	18名
1月(3回開催)	親子10組	25名
2月(2回開催)	親子6組	16名

〈成果と課題等〉

- ・3階のキッズコーナーの利用者が定着してきています。
午前中に小さなお子さんとその保護者が多く利用されるようになってきました。
- ・多目的ホールは、小学校低学年とその兄弟が3時半以降で利用されています。
- ・午前で遊んで午後からは、お昼寝があるからという声も聴きました。
- ・長期休みの時には、兄弟で遊べる午後がありがたいとの声



⑦ おはなし会

地域学習センター事業

1 おはなし会

<ねらい> 子ども・児童と読書を結びつける事や、本を通しての親子のふれあいの場を提供する。また、地域の語り部による昔話を通して、地域文化の理解、継承につなげる。

<日 時> 毎月2回 10時30分から30分程度

<内 容> 絵本・紙芝居の読み聞かせ、昔話の語り、手遊び

<講 師> 地域学習センター職員、たがみサニープレイス、ほいねの会

<会 場> 地域学習センター 研修ルーム

No.	実施日	内容	参加人数
1	4/2 (土)	幼児・小学生向け	5人
2	4/16 (土)	0～3歳向け	21人
3	5/7 (土)	幼児・小学生向け	3人
4	5/21 (土)	0～3歳向け	5人
5	6/4 (土)	幼児・小学生向け	9人
6	6/18 (土)	0～3歳向け	5人
7	7/16 (土)	0～3歳向け	11人
8	8/20 (土)	0～3歳向け	6人
9	9/3 (土)	幼児・小学生向け	6人
10	10/1 (土)	幼児・小学生向け	1人
11	10/15 (土)	0～3歳向け	5人
12	11/19 (土)	0～3歳向け	4人
13	12/17 (土)	0～3歳向け	4人
14	1/7 (土)	幼児・小学生向け	3人
15	1/21 (土)	0～3歳向け	2人
16	2/4 (土)	幼児・小学生向け	7人
17	2/18 (土)	0～3歳向け	3人
18	3/4 (土)	幼児・小学生向け	10人
19	3/18 (土)	0～3歳向け	2人

※諸事情により1回のみで開催となっている月あり

<成果と課題等>

- ・1家族～3家族くらいの参加のことが多かった。また、対象を「幼児～小学生向け」「ちいさいひと(0～3歳くらい)」に分けて実施していたが、年齢に関係なく参加するケースが多かった。

- ・「幼児～小学生向け」には、ほいねの会の方に昔話の語りをしていただいていたが、0～3 歳くらいの子も参加することが多かったため、お話を選ぶのが難しいとのことだった。
- ・上記の点を考慮し、次年度は月に1回・第一土曜日のみ実施することにする。また、ほいねの会の昔話の語りは今年度をもっていったん終了とし、今後は、他のイベントの際にご協力いただくことを考えていきたい。

⑧ 特別おはなし会

地域学習センター事業

① こわ〜いおはなし会

<ねらい> 夏休み中の子どもたちに、いつもと違った雰囲気のおはなし会を楽しんでほしい。これをきっかけに、いろいろな本に興味を持ってもらい、利用の増加につなげたい。

<日 時> 8月6日(土) 10時30分～、11時15分～

<内 容> 絵本・紙芝居の読み聞かせ

<読み手> 田上小読み聞かせボランティア・羽生田小読み聞かせボランティア・たがみサニープレイス

<会 場> 地域学習センター 研修ルーム

<実施結果>

参加者 子ども 33人 大人 14人 (2回の合計)

<成果と課題等>

・昨年度に引き続いての開催で、今年度は2回に分けて行った。1回目は入場をお断りするほどの人数が集まり、2回目に回ってもらった。子どもたちの興味をひく催し物であるということが再認識できた。

・おはなし会終了後、児童コーナーで絵本を見ている親子の姿が見られた。本に興味を持ったり、親子で学習センターに来館するきっかけになったりしていると思う。

② クリスマスおはなし会

<ねらい> 田上町で活動をしている読み聞かせボランティア3団体と地域学習センターが協力して、田上町の子どもたちに絵本の楽しさを味わってもらい機会を設けたい。また、地域学習センターに、より多くの子どもたちに足を運んでもらうきっかけを作りたい。(実際に、令和3年度に開催された「こわ〜いおはなし会」及び「クリスマスおはなし会」には大勢の子どもたちが参加し、来場したのをきっかけに、いろいろな絵本を読んでもらうようになったとの声が聞かれている。)

<日 時> 12月10日(土) 10時～、11時～

<内 容> 絵本・紙芝居の読み聞かせ

<読み手> 田上小読み聞かせボランティア・羽生田小読み聞かせボランティア・たがみサニープレイス

<会 場> 地域学習センター 研修ルーム

<実施結果>

参加者 子ども 19人 大人 12人 (2回の合計)

<成果と課題等>

- ・竹の友幼稚園で登園自粛になっているクラスが出ている影響もあってか、参加者の人数は8月の「こわ〜いおはなし会」よりも少なかった。
- ・大型絵本や紙芝居もプログラムに組み込んだことがよかったのか、小さい子も飽きずに最後まで聞いてくれていた。
- ・会場内に学習センター所蔵のクリスマス絵本を並べておき、自由に手に取って見てもらえるようにした。カウンターで貸出手続きをして借りて帰った子もいた。今後も、図書の利用につながる取り組みを続けていきたい。

③ふくちゃんの絵本セラピー

- <ねらい> 大人向けの、新しいタイプのイベントを開催することで、今までと違った視点からの図書の利用を促し、来館のきっかけになることを期待する。
- <日 時> 5月14日(土) 14時00分～
- <内 容> 講師が絵本を読み、内容にちなんだ問いについて考え、3～4人のグループ内で意見交換をする
- <講 師> 福島はるおさん(絵本セラピスト・新潟市在住)
- <会 場> 地域学習センター 研修ルーム
- <参加者> 10名

<成果と課題等>

- ・今までにはなかったジャンルの催しで、参加者の皆さんは新鮮な喜びを感じたようであったことが、参加者アンケートから読み取れた。
- ・大人も絵本を読んでもらうのは楽しいものだと思われ、という方が多かったので、子ども対象のおはなし会だけでなく、大人対象のものも行ってみたいのではないかと思う。

④七夕かざりをつくろう!

- <ねらい> 繰り返し足を運びたいような、季節感のある催し・展示を行いたい。
- <日 時> 6月4日(土) おはなし会後30分程度
(※短冊は6月4日～7月7日の間、カウンターでも書くことができる)
- <内 容> 折り紙を使って七夕かざりや短冊を作り、図書コーナーに展示する。
- <講 師> 地域学習センター職員
- <会 場> 地域学習センター 研修ルーム
- <参加者> 子ども5名 (+保護者3名)

<成果と課題等>

- ・飾りの作り方は当館が所蔵する本を印刷したものを使用しており、参加者からは「今度来たときはこの本借りよ。」という声も聞かれた。
- ・まだうまく道具が使えない小さいお友達に自分がつくったわつなぎをわけてあげたり、のりやはさみを譲り合って使ったりと、子どもたちが自主的に協力しあう姿が見られた。

⑤ はいねの会 昔話語りの会「あじさい語り」

<ねらい> 昨年度開催された「民話の魅力再発見」には大勢の参加があり、興味を持っている方が多いということを改めて認識した。そこで、今年度は地元の語り部サークルの方を講師に迎え、地域にまつわる内容のものも含めた昔話の語りを楽しんでほしい。新規来館者の開拓にもつなげたい。

<日 時> 7月2日(土) 10時00分～11時30分

<内 容> 昔話の語り、朗読劇

<講 師> 語り部サークル「はいねの会」

<会 場> 地域学習センター 研修ルーム

<実施結果>

参加者 23名(大人18名 子ども5名)

<成果と課題等>

- ・はいねの会の方には、定例のおはなし会にご協力をいただいていたが、単独でのイベントは初めてだった。手探り状態での開催だったが、期待通りの集客があったので、今後もぜひ企画してみたい。
- ・初めて学習センターに来たという人もいたので、新規利用者増のきっかけにもなったと思う。

⑨ 夏休みスタンプラリー

<ねらい> 夏休み期間を利用してスタンプラリーを実施することで、地域学習センターへ幼児や小学生の来館を増やし、図書貸出数の増加を図る。また、大人も参加可能とし利用者の増加を促進する。夏休みに複数冊本を読むことで、本を読む習慣を身につけるとともに、地域学習センターで本を借りる楽しさを演出する。

<期 間> 7月23日(土)～8月30日(火)

<内 容> 1回本を借りるごとにスタンプ1つを押印し、3つ貯まったら「読書ノート」と交換する。

<実施結果>

参加者 142名

達成者 34名

<成果と課題等>

- ・昨年度2回のスタンプラリーに比べて、出足はあまりよくなかった。
- ・昨年は期間を9月一杯に延期した上での達成者が24名だったので、今年は実質的に達成者がかなり増加したことになる。
- ・「読書ノート」の表紙・裏表紙の絵は、田上町在住の絵本作家ほし藍子さんに描いてもらった。達成者の皆さんに好評だったので、とてもよかったと思う。

⑩ 秋の読書週間「ブックツリーをつくろう！」

<ねらい> 10月27日(木)～11月9日(水)の読書週間を含む3か月を利用して、りんごの木を模したブックツリーを作成する。利用者から募った「好きな本」や「思い出の本」を展示することで、利用者同士の情報共有を促し、貸出の増加につなげる。また、地域学習センター職員が利用者の需要を知ることで、今後の選書にも役立てていきたい。

<日時> 募集期間：9月10日(土)～11月15日(火)
掲示期間：9月10日(土)～11月29日(火)

<内容> 利用者から「好きな本」「思い出の本」を募り、ブックツリーを作成する。票が入ったもので所蔵のあるものは、図書の展示も行う。

<会場> 地域学習センター図書コーナーステージ上

<実施結果>

参加者 42名

<成果と課題等>

- ・展示用のりんごの木は、募集・掲示期間の半月ほど前に芽をだし初日を迎えるまでに徐々に成長する演出を加えたことで、子どもたちの興味を引いたようだった。
- ・最初の1週間で15枚程度の票が集まった。最終的に木は2本に増え、42枚の票が集まった。
- ・書きたい文字を絵本の中から探しながら書く子どもの姿も見られた。
- ・自分が書いたものを探したり、他の利用者が書いたものを眺めたりと、足を止めて読んでいる利用者も多かった。
- ・子どもの票ばかりになる懸念もあったが、およそ¾が大人の票だった。

⑪ 新春！本の福袋

<ねらい> 出足の鈍る年明け、季節感あるイベントを開催することで利用者の来館につなげたい。また、中身がわからない福袋を通して、普段自分では選ばない本を手取るきっかけとしたい。

<日時> 令和5年1月5日(木)～ ※なくなり次第終了

<内容> ・職員が各袋のテーマを決め、セットにする3冊を選ぶ。
・図書コーナー内にコーナーを設置して貸出を行う。

<会場> 地域学習センター図書コーナー

<実施結果>

- ・最初の2日間で20セット中11セットを貸出。1/17で終了した。

<成果と課題等>

- ・ 昨年の反省を踏まえ、対象の表記を統一したが、「YA」の表記がわかりづらかった様子。来年は「高学年から高校生」等の表記を検討する。
- ・ 袋集めに苦戦。来年はクラフト用紙等で、セットのサイズに合わせて作ることも検討。
- ・ 最初の1週間で過ぎて残っているものは貸出に苦戦した。

⑫ 付録プレゼントスタンプラリー

<ねらい> 地域学習センターで定期購読している雑誌や購入した図書の付録を景品としてスタンプラリーを実施することで、地域学習センターへの来館者、来館頻度を増やし、図書貸出数の増加を図る。

<日時> 令和5年3月2日(木)～ ※なくなり次第終了。

<内容> 1回本を借りるごとにスタンプ1つを押印し、所定の個数がたまったら景品と交換する。景品数60。

<会場> 地域学習センター図書コーナー

<実施結果>

参加者 147名

達成者 64名(景品交換希望者60名、景品不要申し出者4名)

<成果と課題等>

- ・ 景品が全て受け渡され日をイベント終了とし令和5年4月7日とした。開催日数37日。
- ・ 昨年度のスタンプラリー参加利用者のうち、今年度の開催を待望していた利用者もいた。
- ・ スタンプを収集するため貸出の機会が増えた利用者もいた。
- ・ 上記の利用者は、期間の始め1週間の期間で、スタンプの収集・景品との交換を終了させていた。
- ・ 最初の2週間で過ぎると、景品の交換頻度が減速した。
- ・ 今年度はカレンダーも景品に追加したが、開催期間の後半になっても交換されず残っていた。次年度への課題として再考が必要(カレンダーは景品に含まず、センター利用者が自由に持ち帰り可能なものとして設置する等。)
- ・ スタンプ収集完了後の台紙の取扱いについて、利用者より苦情があった。次年度は職員間で取扱いについて、周知徹底が必要かと思われる。

⑬ 大人のためのゼミナール

○事業報告

分類	内容	実施日	講師	参加者
趣味	和布細工で作る あじさい作り (2回コース) 15名	①6月 1日 (水) ②6月 8日 (水)	長岡市 富永 貴子 氏	計 30名
	和布細工で作る お地蔵様作り (2回コース) 13名	①9月 7日 (水) ②9月 14日 (水)	他サブ 2名	計 26名
	かなの書講座 (全6回コース) 15名	①6月 21日 (火) ②7月 5日 (火) ③7月 19日 (火) ④8月 2日 (火) ⑤8月 30日 (火) ⑥9月 20日 (火)	田上町 船久保 棠苑 氏	計 68名
スポーツ	梅干し作り	新型コロナウイルス感染拡大中にて中止		

※教室を開催するために必要な参加者数に満たない場合は中止する。

〈成果と課題等〉

- ・コロナ感染状況をみながらの講座作りで参加者は、減少
申し込み後のキャンセルもあり
- ・学びを求める方は、多いが（コロナ感染状況で）中々参加をすることが出来ない状況状況をみながら教室・講座作りを行う。
- ・かなの書講座終了後、参加者がサークルを立ち上げることが出来ました。



⑭ 終活講座

No.	実施日	内 容	参加者
1	11/5 (土)	そろそろ終活を考えるかな	31名
2	11/12 (土)	いざという時、自分、家族が困らないように	32名
3	11/19 (土)	自分が亡くなったときに	34名

<成果・課題>

- ・各回10名募集のところ、40名の申し込みがあり、関心の高さが伺えた。
- ・講座終了後、参加者が講師に質問する方が多くいた。
- ・個人だけでなく家族や夫婦での参加があり、様々な方々が終活を考える機会を提供出来た。
- ・終活全般的なことを講義したため、深く知りたい参加者にとっては物足りない部分があった。

⑮ 令和4年度 第2回 ひな巡り

○事業報告

ひな巡り 開催期間 2月4日(土)～3月12日(日)

同時開催：椿寿荘・道の駅たがみ・交流会館

交流会館展示：3月21日(祝)まで

ワークショップ

①和布で作る干支うさぎ作り (2個) 大雪の為日程変更

令和5年2月2日(木) 午前9時30分～12時30分

会場：研修室1

材料費：1,000円

講師：富永 貴子(長岡市)

参加者：19名



②和布で作るうさぎと梅の吊るし作り

令和5年1月29日(日) 午前9時30分～12時

会場：多目的ホール

材料費：1,000円

講師：水野 明子(加茂市) サポート(スマイルの会) 斉藤・吉田・中澤 3名

参加者：29名

ひな巡りにご協力くださった皆さん

- ・田上小学校児童クラブの皆さん
- ・羽生田小学校児童クラブの皆さん
- ・ゆうゆう教室参加の皆さん
- ・くつろぎの家利用者の皆さん
- ・傾聴ボランティアの皆さん
- ・花のみちくさの会の皆さん
- ・産業振興課の皆さん
- ・社会福祉協議会利用者の皆さん
- ・コロナワクチン接種従事者の皆さん
- ・えべっちゃん・スマイルの会の皆さん
- ・なっちゃんママさん
- ・大塚さん・原さん・牛田さん・加藤さん
- ・川口さん・津屋さん
- ・ワークショップ参加者の皆さん

大勢の皆さまにご協力をいただきました。

〈成果と課題等〉

- ・悪天候により日程変更がありましたが、連絡もスムーズに出来ました。
- ・ワークショップは、産業振興課・交流会館の共催事業としての開催
- ・参加者は、交流会館でのひな巡りの展示にご協力をいただいた。
- ・次年度は、募集については、ひな巡りのチラシ1本で。生涯学習情報には、お知らせのみに。



⑩ 町内スポーツ指導者研修会

<事業実績>

- ・開催日 10月1日(土)
- ・会場 田上町交流会館
- ・時間 午後7時00分～午後8時30分
- ・講師 新潟経営大学 助教 宇佐美知代 様
- ・内容 「スポーツと栄養」
- ・参加者 田上町内のスポーツ指導者、関係者、町民 合計13名

<成果と課題>

- ・新潟経営大学との連携事業として、田上町スポーツ協会と連携し実施。
- ・スポーツ指導者だけでなく、スポーツ少年団に入団している保護者や町民向けに実施してほしいとの要望があった。
- ・経営大学の専門性を生かした内容でスポーツ指導者だけでなく、幅広い方々から参加してもらえよう企画したい。

⑰ ちょいトレ

○事業報告

分 類	実 施 日	内 容	講 師	参加者
運 動 ちょいトレ	①10月 5日 (水)	新潟経営大学プログラム ボディメイキング① In Body 測定 ワポ イントレッシン ストレッチ	新潟経営大学 経営情報学部スポーツ マネジメント学科 講師 萩原 麻耶 氏	20名
	②10月 12日 (水)	初心者のための ブリービクスに挑戦 呼吸から体を変えるエクササイズ ワポ イントアドバイス 血圧	ブリービクス インストラクター 笠原 淳子 氏	19名
	③10月 19日 (水)	初心者のための 15分ルーティンで運動をやってみよう！ 自宅で出来る運動を紹介 ワポ イントアドバイス 食事	陽光鍼灸治療室 板谷 孝志 氏	20名
	④11月 16日 (水)	初心者のための ボクシングエクササイズ ボクシングをベースにしたエクササイズ ワポ イントアドバイス	フィットネス&ダンス KIZUNA 渡邊 誉志 氏	16名
	⑤11月 30日 (水)	新潟経営大学プログラム ボディメイキング② In Body 測定 ワポ イントアドバイス	新潟経営大学 経営情報学部スポーツ マネジメント学科 講師 萩原 麻耶 氏	17名

〈成果と課題等〉

- ・保健福祉課・交流会館との共催事業
- ・今年度は、10月・11月開催としました。
(昨年度、冬場の開催は、考えて欲しいと要望がありました。)
- ・様々な運動プログラムがあり参加者からは、好評をいただきましたし、運動を継続していく目標設定が個人個人に作ることができた。
- ・保健師・栄養士も参加し、ワポ イントアドバイスをし、個別に相談にも対応することが出来ました。



⑱ 田上町トレーニング教室 IN 新潟経営大学

○事業報告

分類	実施日	内容	講師	参加者
運動	① 2月14日(火)	ウォーミングアップ・ストレッチ スクワット ベンチプレス	新潟経営大学 経営情報学部スポーツ マネジメント学科 講師 萩原 麻耶 氏	9名
	② 2月21日(火)	ウォーミングアップ・ストレッチ ベンチプレス・ダンベルフライ スクワット・ランジ 体幹トレーニング		8名
	③ 2月28日(火)	ウォーミングアップ・ストレッチ 前回の復習 デッドリフト サイドレイズ	講師 五十嵐 真也 氏	9名
	⑤ 3月7日(火)	ウォーミングアップ・ストレッチ 前回の復習 全てのメニューの実践 ショルダープレス・ カーフレイズ ストレッチ、クールダウン	学生スタッフ 平山 蓮人 伊海田 幸大	9名

会場：新潟経営大学 バイオフィットルーム

〈成果と課題等〉

- ・今回の対象者は、60歳以下の方の募集もあり
(50代3名・40代5名・中学3年生2名)となりました。
男性8名・女性2名の参加
- ・学生スタッフ2名の参加もとてもいい存在となり参加者とのコミュニケーション
が図れたと思います。
- ・会場が新潟経営大学ということで大学側の協力もありスムーズな運営が
行われました。



⑱ スポーツ推進委員主催事業（たがみモリモリ運動大学）

少年期～高齢期事業

<事業実績>

期 日	内 容 等	参加者
6/26（日）	町内ウォーキング 会場：あじさいロード等	参加者 9名
12/4（日）	スポレック 会場：コミセン	参加者 15名
3/6（日）	ボクササイズ・モルック 会場：交流会館	参加者 30名

<成果と課題>

- ・開催日や親子をターゲットにした事業は、参加者が多く好評だった。
- ・ウォーキングは、手軽に出来るにも関わらず、参加者が少なく工夫が必要。
- ・スポレックは、親子での参加者が多く、スポレックを通して親と子の交流を図る事が出来た。
- ・ボクササイズは、人気が高く募集数日で満員になった。
- ・モルックは、ニュースポーツとして誰もが楽しむことが出来た。また、近隣市町村の取り組みが報道された影響もあり、関心が高いと感じた。

⑳ 文化祭

少年期～高齢期事業

<事業報告>

- ・展示の部 令和5年10月15日(土)～16日(日) 会場：交流会館
- ・芸能の部 令和5年10月16日(日) 会場：交流会館
- ・出展者及び出展作品
 - 展示の部…出展団体22団体、出展作品約183点以上
 - 芸能の部…出演団体14団体、14プログラム
- ・来場者数合計1,389名
 - ※昨年同様に新型コロナウイルス感染症対策により受付を1箇所とした来場者数である。

<成果・課題>

- 展示の部、芸能の部ともに各団体の協力を得てスムーズに準備、撤収を行えた。
- 昨年同様に交流会館で実施したが、今回も新型コロナウイルス感染症対策を行っての実施となり出展者及び出演者に十分周知した上で開くことが出来た。
- 感染症対策をとるため特別展示を3階に配置し、2階は研修室を区切らず展示し人が密にならないことや車いすでもみられるようにした。芸能の部についても感染症対策として町内在住、在勤に制限し実施したため、令和3年度より若干少ない14団体にとどまった。
- たがみバンブーブー2022と連携した結果、町外の方から文化祭を楽しんでいただけた。

㊼ 二十歳のつどい

少年期～高齢期事業

<ねらい>

20歳を祝うと同時に、大人としての自覚を高めてもらう。

<対 象>

【平成14年4月2日～平成15年4月1日に生まれた方（第71回）】

上記のどちらかの前提条件を満たした方で、以下のいずれかに該当する方。

- ①町内に住所を有する方。
- ②町内に住所を有していないが、田上中学校を卒業した方。
- ③町内に住所を有していないが、町内の小学校を卒業し、両親等が町内に住所を有している方。

<事業報告>

【令和4年度 田上町「二十歳のつどい」】

- ・日 時 令和5年3月21日（火） 午後2時～3時
- ・会 場 田上町交流会館 多目的ホール
- ・内 容 ①式典 ②写真撮影
- ・対 象 者 125名うち参加者79名
- ・令和4年度より「成人式」から「令和4年度田上町「二十歳のつどい」と名称を変更し開催した。

② ふるさと歴史講座

少年期～高齢期事業

<事業報告>

No.	実施日	内 容	講 師	会 場	参加者
1	4/16 (土)	北越戊辰戦争と田上	中山 之隆	田上町交流会館	36名

<成果・課題>

- 戊辰戦争の中で、田上の人々がその時どのように行動したのかを田上の大地主である両田巻家や若者たちがどうしたのかが垣間見えた興味深い講座だった。
- 歴史講座は時期を考えたらうえて数回実施できると良い。

㊸ 令和4年度ストレッチ教室

○事業報告

No.	月	①	②	参加者	会 場
1	4月	48	54	102	田上町交流会館 多目的ホール
2	5月	41	42	83	
3	6月	50	40	90	
4	7月	43	33	76	
5	8月	46	感染拡大 の為中止	46	
6	9月	37	32	69	
7	10月	33	33	66	
8	11月	43	34	77	
9	12月	34	6	40	
10	1月	47	42	89	
11	2月	42	40	82	
12	3月	43	45	88	

総合計 908

〈成果と課題等〉

- ・体力の低下。運動不足。教室を毎月2回開催してほしいとの声は、以前から多くの方から要望あり。しかし、会場がワクチン接種などとぶつかり2回行うことが困難となった。
- ・毎回、自宅で出来る運動などのプリントなどを、配布した。

㊤ その他の事業

事業名	内 容	実施日・会場	参加者等
第 50 回早朝ハイキング(少年期～高齢期事業)	朝の清々しい空気を吸いながら護摩堂山を登り、頂上でラジオ体操を行うなど交流を深めた。納会において皆勤賞、精勤賞を表彰した。	4～10 月の第 3 日曜日 (7 回) 11/3 (木・祝) 納会	延べ 230 名 皆勤賞 19 名 精勤賞 6 名
第 70 回児童生徒書初め展 (少年期事業)	町内小中学生の書初め作品を審査し、優秀作品を表彰した。小中学校や役場ロビー、田上町交流会館に展示し鑑賞の機会を設けた。	1/13(金) 各賞決定	応募 561 点 田上小 165 点 羽生田小 160 点 田上中 236 点
囲碁将棋大会 (少年期～高齢期事業)	囲碁及び将棋を通して参加者同士の交流、親睦を深める。	1/15 (日) 田上町交流会館	囲碁 20 名 将棋 33 名 計 53 名
図書の貸し出し	地域学習センターで、図書の貸し出しを行った		貸出冊数 22,704 冊 貸出人数 5,401 人
定期刊行「生涯学習情報 (公民館だより)」	事業案内、新刊図書の紹介ほか	毎月第 4 金曜日に全戸配布	
交流会館コンサート	交流会館多目的ホールのピアノ等を使ったコンサートを開催した。	令和 4 年 10 月～令和 5 年 2 月まで 4 回実施。	参加者延べ 387 名
ピアノ弾き込みボランティア	多目的ホールグランドピアノを良好な状態に保つため、ボランティアによる弾き込みを行った。	通年	130 日 50 名参加
映画「めぐみ」上映会	人権教育の取り組みとして実施。 北朝鮮に拉致されてしまった横田めぐみさんの話を中心にした拉致問題を描いたドキュメンタリー映画を上映した。	6/5 (日) 田上町交流会館	54 名参加
TAGAMI DANCE SHOWCASE	交流会館を拠点としてのダンスサークルと町外ダンスサークルによるダンスショーを開催した。	12/10 (日) 田上町交流会館	400 名参加

事業名	内 容	実施日・会場	参加者等
交流会館 ストリートピアノ	交流会館にあるアップライトピアノを町民ギャラリーに設置し、町内外の人へ自由に弾く機会を提供した。	6月20日～27日 9月7日～16日 10月3日～11月3日	
あじさい音楽祭	あじさい祭り期間中、田上町等で活動している音楽家による演奏会を実施した。	7/3日	150名参加
町民ギャラリー	町内外の交流によるにぎわいの創出を目的に町民ギャラリーを開放した。	通年	12団体（人） 155日間

2 文化財関係事業

<指定文化財、名木所有者への管理助成>

※指定文化財及び町名木保護条例に基づき指定されている名木の管理や保護を図るため、関係者に対し助成金を交付した。

◆田上町の文化財一覧

指定	種別	名称	指定年月日	所在地	所有者等
国	天然記念物	田上村ツナギガヤ自生地（護摩堂山）	大 11. 10. 12	田 上	管理者：田上町
	天然記念物	了玄庵のツナギガヤ	大 11. 10. 12	田 上	了玄寺
県	彫刻	（木造）薬師如来坐像	昭 43. 3. 29	田 上	川之下地区
	考古資料	行屋崎遺跡出土品 77点	平 29. 3. 21	原ヶ崎 新田	田上町
町	建造物	椿寿荘	昭 62. 11. 17	田 上	田上町
	史跡	護摩堂城址	昭 62. 11. 17	田 上	田上町
	彫刻	金銅菩薩形懸仏	平 12. 4. 12	湯 川	安龍寺
	彫刻	如来形石仏板碑	平 12. 4. 12	田 上	円福院
	歴史資料	吉沢甚右衛門家資料	平 12. 4. 12	田 上	田上町
	無形民俗文化財	湯川五社神社神楽	平 12. 4. 12	田 上	湯川五社神社 伶人会
	考古資料	道下遺跡出土・石硯	平 12. 4. 12	原ヶ崎 新田	田上町教育 委員会
史跡	伝平賀宝山の墓	平 16. 3. 29	田 上	東龍寺	

◆名木一覧

名称	指定年月日	所在地	所有者等
薬師の桜	昭 51. 9. 1	田 上	円 福 院
百日紅	平 6. 4. 1	田 上	円 福 院
東龍寺杉	昭 49. 8. 1	田 上	東 龍 寺
霜ふり五葉	昭 49. 8. 25	田 上	山吉 昌介
高野槇	昭 63. 12. 8	下吉田	椿 浩一
かや	昭 49. 8. 25	下吉田	坂内 悦男
越の彼岸桜	昭 51. 9. 1	田 上	川口浩太郎

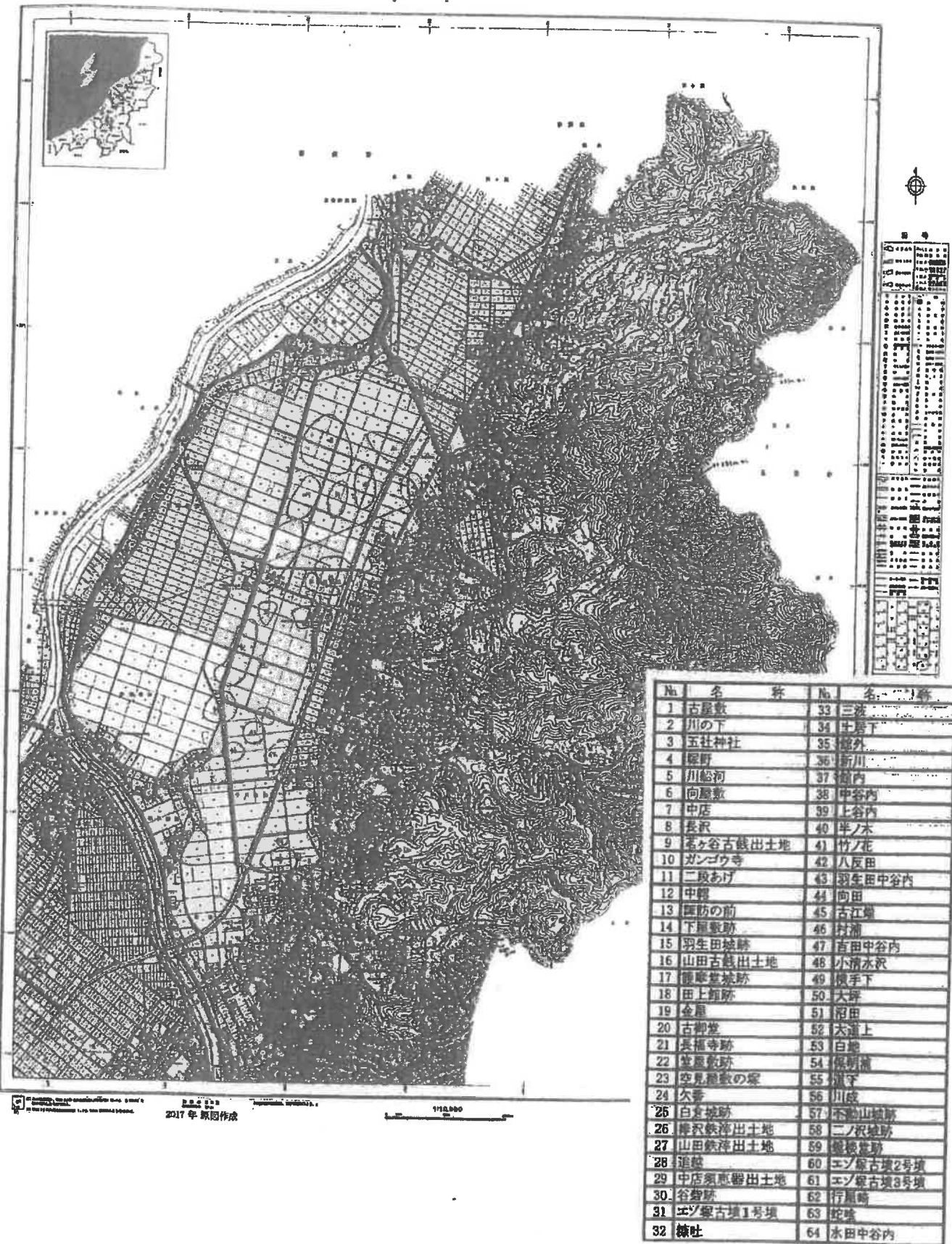
< 田上町名木保護事業補助金の支給 >

田上町名木指定第1号「東龍寺杉」の樹勢が弱まり、枯れ枝や腐敗の症状が発生したため、樹木診断・治療、樹勢回復、保全、活用に係る経費を補助対象として補助金（20万円）を支給した。

田上町名木保護事業補助金交付要綱（抜粋）

- （補助対象者） 田上町名木条例で指定する名木
- （補助対象経費） 名木の樹木保護にかかる、樹木診断、樹木治療、樹勢回復及び保全・活用のために、概ね10年に1度の頻度で必要となる経費とする。ただし、樹形を著しく変形、伐採し、条例に定める指定の理由が消滅する場合は補助対象外とする。
- （補助金の額） 補助金の額は、補助対象経費の総額に2分の1以内の補助率を乗じた額とし、20万円を限度。

田上町埋蔵文化財包蔵地位置図（略図）



田上町埋蔵文化財包括地

凡例：縄⇒縄文、弥⇒弥生、平⇒平安、鎌⇒鎌倉、室⇒室町、古代⇒奈良～平安

No.	種別	名称	所在地	時代	備考
1	遺物包括地	古屋敷	田上字古屋敷3919	縄	
2	遺物包括地	川の下	田上字川之下	縄	
3	遺物包括地	五社神社	湯川字五社	縄	
4	遺物包括地	塚野	田上字塚野	縄	
5	遺物包括地	川船河	川船河字離山	縄	
6	遺物包括地	向屋敷	中店字向屋敷	縄	H20所在地変更
7	遺物包括地	中店	中店字追越	弥	H20所在地変更、調査履歴・文献追加
8	遺物包括地	長沢	田上字長沢	古墳	
9	遺物包括地(古銭)	若ヶ谷古銭出土地	川船河字若ヶ谷	不明	
10	遺物包括地	ガンゴウ寺	横場新田字大沼	平	
11	遺物包括地	二段あげ	原ヶ崎新田字館外他	平	
12	遺物包括地	中轆	田上字中轆	平	
13	遺物包括地	諏訪の前	田上字横吹	平	
14	遺物包括地	下屋敷跡	田上字古屋敷他	平	
15	城館跡	羽生田城址	羽生田字諏訪平	平	
16	遺物包括地(古銭)	山田古銭出土地	田上字城府ヶ入	鎌	
17	城館跡	護摩堂城址	田上字護摩堂	室	町指定史跡S62. 11. 17
18	城館跡	田上館跡	原ヶ崎新田字館内	室	
19	製鉄跡	金屋	川船河字金屋	平・鎌・室	H20種別変更
20	寺院跡	古御堂	川船河字若ヶ谷	不明	H20種別変更
21	寺院跡	長福寺跡	湯川	不明	地点不明
22	寺院跡	堂屋敷跡	田上字川之下	不明	地点不明、H20名称変更
23	塚	空見屋敷の塚	田上字川之下	不明	
24	欠番			不明	
25	城館跡	白倉城跡	川船河字白倉	不明	
26	製鉄跡	樺沢鉄滓出土地	川船河字樺沢	不明	
27	製鉄跡	山田鉄滓出土地	田上字山田	不明	
28	遺物包括地	追越	田上字追越	弥	地点不明
29	遺物包括地	中店	田上字中店	不明	地点不明
30	城館跡	谷砦跡	田上字谷	不明	S55新
31	古墳	エゾ塚古墳群1号墳	田上字城府ヶ入	古墳	S55新、H20名称・種別・内容・範囲変更 (旧エゾ塚砦跡)
32	遺物包括地	糠吐	田上字糠吐丁584-1他	縄・平・中世	H2新
33	遺物包括地	三波	田上字三波799-1他	縄・平	H2新
34	遺物包括地	土居下	田上字土居下2454他	古墳・平	H2新
35	遺物包括地	館外	原ヶ崎新田字館外866他	平	H2新
36	遺物包括地	新川	田上字新川丁764他	縄・平	H2新
37	遺物包括地	館内	原ヶ崎新田字館内538他	古代	H2新
38	遺物包括地	中谷内	原ヶ崎新田字中谷内389他	古代	H2新
39	遺物包括地	上谷内	原ヶ崎新田字上谷内303他	古代	H2新
40	遺物包括地	半ノ木	吉田新田字半ノ木丙27他	古代	H2新
41	遺物包括地	竹ノ花	吉田新田字竹ノ花丙208他	古代	H2新
42	遺物包括地	八反田	羽生田字八反田丁269他	古代	H2新
43	遺物包括地	羽生田中谷内	羽生田字中谷内丙930他	古代	H2新
44	遺物包括地	向田	千刈新田字向田369他	古代	H2新
45	遺物包括地	古江端	吉田新田字古江端乙335他	古代	H2新
46	遺物包括地	村浦	羽生田字村浦丙822他	古代	H2新
47	遺物包括地	吉田上谷内	吉田新田字上谷内乙123他	古代	H2新
48	遺物包括地	小清水沢	吉田新田字小清水沢乙111他奈～平	古代	H2新
49	遺物包括地	横手下	川船河字横手下252-1他	古代	H2新
50	遺物包括地	大坪	川船河字大坪105他	古代	H2新
51	遺物包括地	沼田	吉田新田字沼田甲229他	古代	H2新
52	遺物包括地	大道上	吉田新田字大道上甲150他	古代	H2新
53	遺物包括地	白地	坂田字白地106-1他	古代	H2新
54	遺物包括地	保明浦	羽生田字保明浦290-2他	縄・弥生・古代・近世	H2新 H25度時代追加
55	遺物包括地	道下	坂田字道下他	縄・古代	H4新 H12. 4. 12町指定考古資料「石硯」
56	遺物包括地	川成	羽生田字中谷内他	古代	H7新
57	城館跡	不動山城跡	田上字不動山他	不明	H8新、H20所在地変更・文献追加
58	城館跡	二ノ沢城跡	田上字二ノ沢他	不明	H8新、H20所在地変更・文献追加
59	寺院跡	鐘撞堂跡	田上字別当山他	不明	H8新、H20所在地変更・文献追加
60	古墳	エゾ塚古墳群2号墳	田上字城府ヶ入他	古墳	H20新
61	古墳	エゾ塚古墳群3号墳	田上字城府ヶ入他	古墳	H20新
62	遺物包含地	行屋崎	大字田上、湯川地内	古墳・古代	H24新 H29. 3. 21 (県指定考古資料 77点)
63	遺物包含地	蛇喰	田上丙3320ほか	古代	R 1度、新潟市№800と同じ
64	遺物包含地	水田中谷内	大字田上丙3556ほか	古代	R 1度、新潟市№799と同じ

3 地区公民館活動補助事業

<目的>

地区公民館が行うコミュニティ活動及び生涯学習活動を推進するため、その活動に要する経費の一部を補助し、地区の活性化と生涯学習を支援する。

<対象地区>

19 団体 (27 地区) ※本田上、川船河、下吉田は総区として申請。
子ども会 2 地区含む。

<補助予定金額>

838,000 円 (予算総額)

※補助対象は活動費の 1/2 以内で、上限を 15 万円以内とする。

※うち、備品購入費にあっては、上限を 5 万円とする。

<内容>

- ・地区広報誌の発行
- ・体育、レクリエーションや文化、教養教室の活動に必要な消耗品や備品購入等

<課題>

- ・新型コロナウイルス感染症の拡大により事業を行えなかった地区があった。
- ・感染対策の普及及び、感染を防止しながら実施出来る事業を提案が必要。

4 社会体育事業

大会等の事業

<町主催（共催）の大会関係>

大会等の名称	日程	会場	参加者
第 50 回町長杯野球大会：青年期～成人後期事業	4/17～29	羽生田野球場	3 チーム
第 73 回加茂市少年野球大会	4/29～30	加茂市七谷野球場	6 チーム
第 42 回全日本学童野球中越大会予選会 (加茂市、田上町)：少年期事業	〃	〃	〃
第 28 回近郷中学校バスケットボール大会：少年期事業	5/21	田上中学校体育館 町民体育館	男子 4 チーム 女子 4 チーム
第 32 回高野旗争奪町民野球大会：青年期～成人後期事業	8/8～9/8	羽生田野球場	5 チーム
第 31 回田上町ソフトボール大会：少年期～青年期事業	9/11	〃	3 チーム
第 63 回佐藤杯争奪町内駅伝競走大会	9/23	役場前発着点	8 チーム
第 36 回田上ライオンズ旗争奪少年野球大会：少年期事業	9/24	羽生田野球場、 田上小グラウンド	学童 4 チーム
第 38 回田上町硬式テニス大会：少年期～高齢期事業	10/9	コミュニティセンターテニスコート 他	男子 5 組 混合 3 組
第 25 回田上町ジュニアバドミントン大会：少年期事業	10/16	町民体育館	シングルス 9 人 ダブルス 4 チーム
第 29 回田上町近郷中学校野球大会：少年期事業	10/30	羽生田野球場、 田上中グラウンド	4 チーム
第 45 回田上町少年野球大会：少年期事業	10/29	羽生田野球場、 田上小グラウンド	6 チーム
第 42 回田上町バドミントン大会：青年期～高齢期事業	1/15	田上町民体育館	40 チーム

<スポーツ教室>

教室名	日程	会場	参加者
硬式テニス教室：少年期～高齢期事業	4/4～11/28	護摩堂ふれあい 広場テニスコート	延べ 270 名
野球教室：少年期事業 (新潟県ゆめづくりスポーツ教室事業)	8/7	町民体育館	41 名
スキー教室：少年期～高齢期事業		実施を検討したが、新型コロナウイルス感染症拡大のため中止	

資 料

- 1 令和5年度教育関係予算の概要
- 2 田上町文化協会役員名簿および会員数
- 3 田上町生涯学習推進本部設置要綱
- 4 田上町生涯学習推進会議設置要綱
- 5 田上町生涯学習推進員設置要綱・名簿
- 6 田上町地区公民館活動事業費補助金交付要綱ほか
- 7 令和5年度田上町社会教育関係委員等名簿
- 8 令和5年度田上町社会教育（公民館）・社会体育年間予定表

1 令和5年度教育関係予算の概要

令和5年4月1日現在

- 田上町の人口 10,949人（昨年11,108人）
 ○ // 世帯 4,244世帯（昨年4,214世帯）

※単位表示がない金額は、千円単位

予算額		令和5年度	令和4年度	比較
A 一般会計		4,823,000	4,840,000	△17,000
B 教育費		501,058	418,383	82,675
（うち、社会教育・保健体育関係経費）				
社会教育費	社会教育総務費	41,453	41,453	4,890
	公民館費	24,702	24,702	△3,324
	文化活動費	334	334	△2
	コミュニティセンター事業費	4,876	4,876	△54
	地域学習センター費	18,517	18,517	△18,908
	C 小計	89,882	89,882	△17,398
保健体育費	保健体育総務費	2,964	1,539	1,425
	総合体育大会費	2,517	2,498	19
	体育施設費	14,514	10,157	4,357
	C 小計	19,995	14,194	5,801
E 合計		105,847	104,076	1,771
一般会計予算に対する教育費の割合（B/A）		10.39%	8.64%	1.75%
教育費に対する社会教育・保健体育費の割合（E/B）		21.12%	24.88%	△3.76%
1人あたりの一般会計予算額（A/人口）		440,497円	435,722円	4,775円
1人あたりの教育費（B/人口）		45,763円	37,665円	8,098円
1人あたりの社会教育・保健体育費（E/人口）		9,667円	9,369円	298円

2 田上町文化協会役員名簿及び会員数（29 団体 289 名）

【役員名簿】

職名	氏名	所属
会長	池田 茂	絵画教室、田上町楽陶会
副会長	金子 正夫	田上甚句太鼓保存会
常任理事	齋藤 チヨ	古流松藤会
	伊藤 フミ	合唱団なないろ・コーラスたがみ
	八巻 綾子	田上書道教室
監事	古田 葉子	書道・土筆会
	丸山 伸子	音楽指導者の会、コーラスたがみ
事務局		田上町公民館

【加盟団体】 令和5年3月31日現在

部門	団体名	会員数	部門	団体名	会員数
美術	絵画教室	9名	音楽	あるもにあ	21名
〃	書道・土筆会	11名	〃	ブレスト	2名
〃	‘不二’書道会	3名	〃	新潟楽々会	6名
〃	水墨画同好会	4名	〃	アンサンブル eau	3名
〃	田上町楽陶会	13名	〃	大正琴あじさい会	4名
〃	田上書道教室	21名	文芸	田上俳句会	2名
音楽	ルバートP	2名	生活	田上3B体操	4名
〃	音楽指導者の会	5名	〃	草月流	2名
〃	レクダンスひまわりの会	22名	〃	ファイナル	19名
〃	田上竹友会	2名	〃	古流松藤会	2名
〃	田上町唱歌・童謡の会	38名	〃	ヨガサークル	5名
〃	田上甚句太鼓保存会	14名	〃	スマイル	8名
〃	コーラスたがみ	10名	〃	リメイク	5名
〃	合唱団なないろ	36名	〃	田上いけ花協会小原流	1名
〃	川船河おどろて	15名			

3 田上町生涯学習推進本部設置要綱

昭和 63 年 12 月 31 日教委要綱第 1 号

(目 的)

第 1 条 この要綱は、田上町における生涯学習の総合的な推進を図るため、田上町生涯学習推進本部（以下「本部」という。）の設置について必要な事項を定めることを目的とする。

(所掌事務)

第 2 条 本部は次に掲げる事項を協議する。

- (1) 生涯学習の推進目標に関する事。
- (2) 生涯学習の推進計画に関する事。
- (3) 生涯学習に対する調査、研究に関する事。
- (4) その他生涯学習の推進上必要と認められる事項に関する事。

(組 織)

第 3 条 本部は、本部長、副本部長及び部員をもって組織する。

- 2 本部長は、町長をもって充てる。
- 3 副本部長は、副町長及び教育長とする。
- 4 部員は、総務課長、産業振興課長、町民課長、保健福祉課長、教育委員会事務局長及び公民館長とする。
- 5 前項の部員に事故あるときは、代理者を部員に充てることができる。

(幹 事)

第 4 条 本部に幹事を置く。

- 2 幹事は、部員をもって充てる。
- 3 幹事は、会議の事前審議及び連絡調整に当たる。

(会 議)

第 5 条 会議は本部長が招集する。

(事務局)

第 6 条 本部の事務局は、田上町教育委員会に置く。

(補 則)

第 7 条 この要綱に定めるもののほか、本部の運営に関し必要な事項は、本部長が定める。

附 則

この要綱は、昭和63年12月21日から施行する。

附 則（平成2年3月29日教委要綱第1号）

この要綱は、公布の日から施行する。

附 則（平成8年2月20日教委要綱第1号）

この要綱は、平成8年4月1日から施行する。

附 則（平成13年2月23日教委要綱第1号）

この要綱は、平成13年4月1日から施行する。

4 田上町生涯学習推進会議設置要綱

平成13年2月23日教委要綱第2号

(目的)

第1条 町民の生涯にわたる学習要求に応え、社会の様々な教育機能を生涯学習の観点から総合的に整備・充実する方策等について研究・協議することを目的として、田上町生涯学習推進会議（以下、「推進会議」という。）を設置する。

(研究・協議事項)

第2条 推進会議は、次に掲げる事項について研究を行う。

- (1) 生涯学習関連の現状と問題点に関すること。
- (2) 生涯学習関係機関・団体等の関係のあり方に関すること。
- (3) 生涯各期の学習課題と学習計画に関すること。
- (4) 生涯学習情報の提供、学習相談のあり方に関すること。
- (5) 生涯学習推進体制の整備に関すること。
- (6) その他、生涯学習の推進上必要と認められる事項。

(組織)

第3条 推進会議は、委員25名以内をもって組織する。

2 委員は、次の各号に掲げるもののうちから推進本部長（町長）が委嘱する。

- (1) 各種団体・機関を代表するもの
- (2) 学識経験者
- (3) 前号に掲げる者のほか、推進本部長が適当と認める者

(任期)

第4条 委員の任期は、委嘱を受けてから2年とし、再任を妨げない。ただし、補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(議長及び副議長)

第5条 推進会議には議長1名、副議長1名を置く。

- 2 議長及び副議長は委員の互選による。
- 3 議長は、推進会議を代表し、議事その他の会務を掌理する。
- 4 副議長は、議長を補佐し、議長に事故あるときは、または欠けたときはその職務を代理する。

(会議)

第6条 推進会議は、必要の都度、議長が招集する。

(専門委員会)

第7条 推進会議は、必要に応じて専門委員会を置くことができる。

2 専門委員会は、推進会議員のうちから若干名をもって組織する。

3 専門委員会は、座長1名を置く。

4 専門委員会は、必要の都度、座長が招集する。

(庶務)

第8条 推進会議の庶務は、田上町教育委員会において処理する。

(その他)

第9条 この要綱に定めるもののほか、推進会議の運営について必要な事項は、議長が定める。

附 則

この要綱は、平成13年4月1日から施行する。

5 田上町生涯学習推進員設置要綱・名簿

田上町生涯学習推進員設置要綱

平成13年2月23日教委要綱第4号

(趣 旨)

第1条 この要綱は、田上町における生涯学習の総合的な推進を図るため、田上町生涯学習推進員（以下、「推進員」という。）の設置について、必要な事項を定めることを目的とする。

(委 嘱)

第2条 推進員は、生涯学習についての理解があり、社会的信望が厚く、奉仕活動への意欲と実行力のある住民の中から、区長が地域住民の意見を聴き、地区（行政区）から1名を推薦し、田上町教育委員会（以下、「教育委員会」という。）が委嘱する。

(役 割)

第3条 推進員は、自治会及びその他の地域団体・機関並びに教育委員会等と協力しながら、主として当該地域内において、公民館等集会施設を拠点に、生涯学習に関わる次の活動を行う。

- (1) 各種の学習及び諸活動への意欲を高め、新たな機会を組織し、その活動を援助すること。
- (2) 既に行われている活動を推進・奨励すること。
- (3) 団体及びグループ・サークル等の活動を推進・奨励すること。
- (4) 指導者となり得る人材を発掘し活用すること。
- (5) その他、目的達成のため必要な事業に協力すること。

(運 営)

第4条 教育委員会は、推進員の活動を助長させるため推進員に対し次の事項について配慮する。

- (1) 生涯学習に関する情報を提供すること。
- (2) 推進員相互の交流、連携の機会を設けること。
- (3) 生涯学習に関する意見を求めること。
- (4) その他、活動に必要な条件を整えること。

(任 期)

第5条 推進員の任期は2年とする。ただし、再任を妨げない。補欠推進員の任期は、

前任者の残任期間とする。

(庶務)

第6条 推進員に関する庶務は、生涯学習推進本部（教育委員会）が所掌する。

(その他)

第7条 この要綱に定めるもののほか、必要な事項は教育委員会が別に定める。

附 則

この要綱は、平成13年4月1日から施行する。

令和5年度 生涯学習地区推進員名簿

(任期：令和5年7月1日～令和7年3月31日)

(敬称略)

行政区	氏名	行政区	氏名	行政区	氏名
本田上1	-	下横場	高橋 正史	川船河北	古川今日子
本田上2	-	上横場	中澤みゆき	清水沢1	-
本田上3	-	川 前	-	清水沢2	-
本田上4	-	保明嶋	番場 恵子	羽生田1	野瀬 敏
川之下	-	下中村	藤田 幸子	羽生田2	皆川 直子
上 野	中澤 幸一	上中村	相田 秀男	羽生田3	坪谷 堅
山 田	板谷 美代子	四ッ合	藤田 一範	羽生田4	森井 優子
中店1	江川 浩之	千 苅	-	青 海	小柳 三夫
中店2	江川 美穂	石 田	-	下吉田1	金子しのぶ
中店3	関根 里江	坂 田	船久保 栄彦	下吉田2	近藤 晴美
中店4	山口 礼子	上吉田	塩野 八子	下吉田3	熊田 純子
中店嶋	吉田美智子	川船河東1	関根 勲	下吉田4	真保 千香子
湯 川	阿部 聆子	川船河東2	会田 一	原ヶ崎	鈴木 亜矢子
後 藤	-	川船河西	小柳 良作		
曾 根	坂井 昭兵	川船河南	坪谷 貴行		

6 田上町地区公民館活動事業費補助金交付要綱ほか

田上町地区公民館活動事業費補助金交付要綱

(目的)

第1条 この要綱は、地区公民館で行うコミュニティ活動及び生涯学習活動を支援するため、その事業に対し補助金を交付し、地区の活性化と生涯学習の推進を図ることを目的とする。

(補助対象事業)

第2条 補助金交付の対象となる事業は次のとおりとする。

- (1) 社会教育法第22条（公民館の事業）に定める事業であること。
- (2) 地区公民館が主催する事業であること。
- (3) 地区のコミュニティ活動及び生涯学習を推進する備品（設備）の購入であること。
- (4) 地区住民を対象とする事業であること。
- (5) 地区の子ども会が自ら考え、企画する事業であること。
- (6) 営利を目的としない事業であること。
- (7) その他、町長が必要と認めた事業であること。

(補助額及び率)

第3条 前条の補助対象事業費は、毎年度予算の範囲内において補助するものとし、補助率、補助金の金額については別表のとおりとする。

(申請手続)

第4条 補助金の交付を受けようとする地区（以下、「申請者」という。）は、指定した期日までに次の書類を田上町公民館（以下「町公民館」という。）に提出しなければならない。

- (1) 補助金交付申請書
- (2) 添付書類
 - ア 事業計画書
 - イ 収支予算書

(事業の変更及び中止)

第5条 申請者は、補助事業の内容を変更し、又は中止しようとするときは、あらかじめ町公民館に報告し、承認を受けなければならない。

(実績報告書等)

第6条 申請者は、補助事業が完了したときは、速やかに次の書類を町公民館に提出し、

町公民館より要請があった場合には、実施した事業について発表を行わなければならない。

(1) 実績報告書

(2) 添付書類

ア 事業実績報告書

イ 収支決算書（受領書写し含む）

ウ 事業内容が確認できる写真

(補助金の交付)

第7条 補助金は補助事業の完了後（実績報告書提出後）必要に応じて検査のうえ交付する。ただし、地区から補助金の概算払申請があった場合は、事業完了前であっても概算払いをすることができる。

(取消及び返還命令)

第8条 町公民館は、補助金の交付を受けた者の提出書類に虚偽又は、不正の記載があったときは、補助金の取消、又はすでに交付した補助金の全部若しくは一部の返還を命ずることができる。

附 則

この要綱は、平成13年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成17年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、公布の日から施行し、平成18年4月1日から適用する。

別 表（第2条関係）

	補 助 率	限 度 額
第2条(1)～(4)、(6)～(7)に該当するもの	予算の範囲内で補助対象額の1/2	1地区15万円
第2条(5)に該当するもの	予算の範囲内で100%	地区の小・中学生の子ども×500円+10,000円（事務費） ※上限25,000円

田上町地区公民館活動事業費補助金交付要綱の留意事項

1 事業の目的

地域の自主的な創意を生かした社会教育活動を通じ、連帯感を高め、明るい地域づくりを目指すことを目的とする。

2 主な活動

地区住民の総意に基づく活動であること。

- (1) 青少年学級、討論会、講習会、実習会、展示会等の開催
- (2) 図書、記録等の整備とそれを活用した活動
- (3) 体育、レクリエーション活動
- (4) 地域のボランティア活動 等

(上記活動であっても、営利を目的としたものは除く。)

3 補助対象経費

- (1) 講師謝金…標準的な単価(下の表による。1回2時間程度。)

区分	町内	町外15km以内	左記以外
一般講師	6,000円	7,000円	8,000円
大学教授・医師	12,000円	13,000円	15,000円

- (2) 需用費…消耗品、印刷製本費等(食糧費、実習材料費は除く)
- (3) 備品購入費…留意事項2に掲げる事業活動で使用し、今後も使用するもの。
ただし、備品の補助対象経費は10万円を上限とする。
- (4) 借上料、手数料…活動に必要な備品等の借上料及び手数料
- (5) その他活動に必要な経費は田上町公民館との協議による。

4 補助対象外とする経費

- (1) 地区公民館等、地区で管理している施設の維持管理費(光熱水費、修繕費、備品購入費等)
- (2) 事業のすべてにかかる食糧費、実習材料費
- (3) 当事業で購入した備品を更新するための備品購入費及び修繕費
- (4) 町民運動会に要する経費(別に助成金を交付する。)
- (5) 体育、レクリエーション活動での景品類の経費
- (6) 会議等の経費及び会場借上料
- (7) 地区の団体等に対する補助金、助成金(例えば老人会、食推、PTA等に一律に支払っている金額は対象経費としない。)
- (8) その他当事業の趣旨にそぐわない事業の経費

5 証拠書類等の保管

事業完了後、見積書、請求書、領収書、事業実施による成果品等の証拠類、備品等は、5年間保管しなければならない。

6 その他

- (1) 補助金実績額が申請額を下回らないように、事業計画を慎重に立案し実施すること。
- (2) 受領書は写しで構わないが、備品だけでなく補助対象経費に係るすべての分を用意すること。なお、受領書の確認は田上町公民館で行います。
- (3) 受領書で内訳や但し書きが「文具代」「店飾り」「景品代」「お品代」では何の経費か不明なため、具体的に中身がわかるようにすること。店の都合等で出せない場合は、納品書も添付するか、申請者が補記すること。

7 令和5年度 田上町社会教育関係委員等名簿 (令和5年6月1日現在)

(敬称略)

<教育委員(定数4名)>

教育長職務代理者	石田 一平
委員	山田 正夫
	齋藤 美里
	渡邊 悦子

<社会教育委員(定数10名以内)>任期: ~令和7年3月31日

委員長	吉澤恵智子				
副委員長	高井 直樹				
委員	高野 陽子	吾妻 利行	川口比左子	細井久美子	馬場 大輔
	涌井 和夫	鶴巻 亮	小野 浩		

<文化財調査審議会委員(定員5名以内)>任期: ~令和7年3月31日

委員長	中山 之隆			
委員長職務代理	太刀川静夫			
委員	細井 廣行	松岡 誠一	藤田 哲也	

<スポーツ推進委員(定員15名以内)>任期: ~令和7年3月31日

委員長	鈴木 伸司			
副委員長	江部 由香			
委員	渡邊 宏行	清野 雄大	中村 凌斗	木原 貴徳
	齋藤 孝夫	泉 香織	善養寺 聖子	小柳 良作

<青少年問題協議会委員> 任期: ~令和5年3月31日

会長	佐野 恒雄 (町長)	
副会長	鈴木 和弘 (副町長)	
委員	藤田 直一 (町議会議長)	大竹 雄二 (加茂警察署生活安全課長)
	野澤 幸司 (商工会長)	古川今日子 (民生児童委員)
	渡邊 宣昭 (保護司代表)	栗林 操 (田上中学校長)
	佐藤 智昭 (田上小学校長)	小野 浩 (羽生田小学校長)
	佐藤 美希 (田上小学校PTA会長)	馬場 大輔 (羽生田小学校PTA会長)
	小柳加奈子 (田上中学校PTA会長)	涌井 和夫 (区長会長)
	小林 繁明 (田上町スポーツ協会长)	首藤 和明 (教育長)
	棚橋 康夫 (保健福祉課長)	

<社会教育関係事務局職員>

教育長	首藤 和明
教育委員会事務局長	時田 雅之
局長補佐	諸橋 弘樹
公民館長兼交流会館長	福井 明
生涯学習係長	相田 岳人
社会教育指導員	佐藤みどり
会計年度任用職員	田畑 弘
会計年度任用職員	原 彩香
会計年度任用職員	古川 今日子
会計年度任用職員	小杉 由季
会計年度任用職員	相田 克人
会計年度任用職員	田邊 彩
会計年度任用職員	松岡 由羽子
会計年度任用職員	江部 恭子

<社会教育施設管理人>

施設名	電話番号	住 所	管理人
交流会館	47-1201	原ヶ崎新田 3072-1	中村博和、佐藤春芳
コミュニティセンター	57-5355	田上丙 1274-2	須佐亨、高橋和子
町民体育館	57-3390	原ヶ崎新田 2700	田上町スポーツ協会
羽生田野球場	57-4907	羽生田乙 912-1	環境をサポートする働きらめき
民俗資料館		田上丁 2392-1	
保明交流センター	57-3863	保明新田 806-5	
地域学習センター	57-4378	吉田新田丁 242-2	吉澤枝里子

8 令和5年度田上町社会教育（公民館）・社会体育年間予定表

令和5年度 田上町社会教育（公民館）・社会体育年間予定表

4月

		社会教育（公民館）	社会体育
1	土	おはなし会（地域学習センター）	
2	日		硬式テニス教室（11/26まで）
3	月		
4	火		
5	水		
6	木		
7	金		
8	土		
9	日		
10	月		
11	火		
12	水		
13	木		
14	金		
15	土		第75回加茂市少年野球大会（加茂市七谷野球場）
16	日	ゆうゆう教室（交流会館） 早朝ハイキング（護摩堂山頂）	第51回町長杯野球大会（羽生田野球場）
17	月	ストレッチ教室（交流会館）	
18	火		
19	水		
20	木		
21	金		
22	土		
23	日		
24	月		
25	火		
26	水		
27	木		
28	金	生涯学習情報5月号発行日	
29	土		第43回全日本学童野球中越大会予選会 （加茂市七谷野球場）
30	日		

令和5年度 田上町社会教育（公民館）・社会体育年間予定表

5月

		社会教育（公民館）	社会体育
1	月	ストレッチ教室（交流会館）	
2	火		
3	水		第43回全日本学童野球中越大会予選会 （加茂市七谷野球場）
4	木		
5	金	たがみこどもまつり（交流会館）	
6	土	おはなし会（地域学習センター）	
7	日		
8	月		
9	火		
10	水	大人のためのゼミナール（交流会館）	
11	木		
12	金		
13	土	ふくちゃん絵本セラピー（地域学習センター）	
14	日		
15	月	ストレッチ教室（交流会館）	
16	火		
17	水		
18	木		
19	金		
20	土	ゆうゆう教室兼家庭教育セミナー（保健福祉センター）	
21	日	早朝ハイキング（護摩堂山頂）	
22	月		第29回田上町近郷中学校バスケットボール大会 （田上中学校）
23	火		
24	水	大人のためのゼミナール（交流会館）	
25	木		
26	金	生涯学習情報6月号発行日	
27	土		
28	日		
29	月		
30	火		
31	水	大人のためのゼミナール（交流会館）	

令和5年度 田上町社会教育（公民館）・社会体育年間予定表

6月

		社会教育（公民館）	社会体育
1	木		
2	金		
3	土	おはなし会（地域学習センター）	
4	日		
5	月	ストレッチ教室（交流会館）	
6	火		
7	水		
8	木		
9	金		
10	土		
11	日		たがみモリモリ運動大学（護摩堂山） 第37回田上ライオンズ旗争奪少年野球大会 （羽生田野球場、田上小学校）
12	月		
13	火		
14	水		
15	木		
16	金		
17	土	交流会館ストリートピアノ（7/23まで）	
18	日	早朝ハイキング（護摩堂山頂）	
19	月	ストレッチ教室（交流会館）	
20	火		
21	水		
22	木		
23	金	生涯学習情報7月号発行日	
24	土	ゆうゆう教室兼家庭教育セミナー（保健福祉センター）	
25	日		
26	月		たがみモリモリ運動大学
27	火		
28	水		
29	木		
30	金		

令和5年度 田上町社会教育（公民館）・社会体育年間予定表

7月

		社会教育（公民館）	社会体育
1	土	あじさい語り（地域学習センター）	
2	日	生涯学習ボランティア養成講座（交流会館）	
3	月	ストレッチ教室（交流会館）	
4	火		
5	水		
6	木		
7	金		
8	土		
9	日	あじさい音楽祭（交流会館）	
10	月		
11	火		
12	水		
13	木		
14	金		
15	土		
16	日	早朝ハイキング（護摩堂山頂）	
17	月		
18	火		
19	水		
20	木		
21	金		
22	土	ふるさと歴史講座（交流会館） 子ども夏休み教室（交流会館） 夏休みスタンプラリー（8/31まで）	
23	日		
24	月	ストレッチ教室（交流会館）	
25	火		
26	水	大人のためのゼミナール	
27	木		
28	金	生涯学習情報8月号発行日	
29	土		
30	日	夏休み妙高青少年研修（国立妙高青少年自然の家） 宿題おたすけ相談会（地域学習センター）	
31	月	夏休み妙高青少年研修（国立妙高青少年自然の家）	

令和5年度 田上町社会教育（公民館）・社会体育年間予定表

8月

		社会教育（公民館）	社会体育
1	火	夏休み妙高青少年研修（国立妙高青少年自然の家）	
2	水		
3	木		
4	金		
5	土	おはなし会（地域学習センター）	
6	日		
7	月		
8	火	宿題おたすけ相談会（地域学習センター）	
9	水		
10	木	子ども夏休み教室（交流会館）	
11	金	交流会館コンサート（交流会館）	
12	土	こわーいおはなし会（地域学習センター）	
13	日		
14	月		
15	火		
16	水		
17	木		
18	金		
19	土	宿題おたすけ相談会（地域学習センター）	
20	日	子ども夏休み教室（羽生田川） 早朝ハイキング（護摩堂山頂）	
21	月		
22	火		
23	水		
24	木		
25	金	生涯学習情報9月号発行日	トレーニング教室（新潟経営大学）
26	土		
27	日		
28	月	ストレッチ教室（交流会館）	
29	火		
30	水		
31	木		

令和5年度 田上町社会教育（公民館）・社会体育年間予定表

9月

		社会教育（公民館）	社会体育
1	金		トレーニング教室（新潟経営大学）
2	土	おはなし会（地域学習センター）	
3	日		
4	月	ストレッチ教室（交流会館）	
5	火		
6	水		
7	木		
8	金		トレーニング教室（新潟経営大学）
9	土		
10	日		第32回田上町ソフトボール大会（羽生田野球場）
11	月		
12	火		
13	水		
14	木		
15	金	トレーニング教室（新潟経営大学）	
16	土		
17	日	早朝ハイキング（護摩堂山頂）	
18	月		
19	火		
20	水		
21	木		
22	金	生涯学習情報10月号発行日	トレーニング教室（新潟経営大学）
23	土	ゆうゆう教室（交流会館）	
24	日		
25	月	ストレッチ教室（交流会館）	
26	火		
27	水		
28	木		
29	金		
30	土		

令和5年度 田上町社会教育（公民館）・社会体育年間予定表

10月

		社会教育（公民館）	社会体育
1	日		
2	月	ストレッチ教室（交流会館） 交流会館ストリートピアノ（10/30まで）	
3	火		
4	水		
5	木		
6	金		
7	土	おはなし会（地域学習センター）	第39回加茂市学童野球新人戦 （加茂市七谷野球場、羽生田野球場） 第39回田上町硬式テニス大会（田上テニスコート）
8	日		第39回田上町硬式テニス大会（田上テニスコート）
9	月		
10	火		
11	水		
12	木		
13	金		
14	土		町内スポーツ指導者研修会（交流会館）
15	日	早朝ハイキング（護摩堂山頂）	
16	月		
17	火		
18	水	田上町文化祭展示の部（交流会館 10/25まで） 拉致問題パネルの展示（10/25まで）	
19	木		
20	金		
21	土		
22	日		第31回田上町近郷中学校野球大会 （羽生田野球場、田上中学校）
23	月		
24	火		
25	水		
26	木		
27	金	生涯学習情報 11月号発行日	
28	土		第47回田上町少年野球大会 （羽生田野球場、田上小学校）
29	日		第64回佐藤杯争奪駅伝競走大会
30	月	ストレッチ教室（交流会館）	
31	火		

令和5年度 田上町社会教育（公民館）・社会体育年間予定表

11月

		社会教育（公民館）	社会体育
1	水		ちよいトレ（交流会館）
2	木		
3	金	早朝ハイキング納会（交流会館）	
4	土	おはなし会（地域学習センター） 終活講座（交流会館）	
5	日	早朝ハイキング納会（交流会館）	
6	月	ストレッチ教室（交流会館）	
7	火		
8	水		ちよいトレ（交流会館）
9	木		
10	金		
11	土	終活講座（交流会館）	
12	日		
13	月		
14	火		
15	水		ちよいトレ（交流会館）
16	木		
17	金		
18	土		
19	日	田上町文化祭 芸能の部（交流会館）	
20	月		
21	火		
22	水		ちよいトレ（交流会館）
23	木		
24	金	生涯学習情報 12月号発行日	
25	土	ゆうゆう教室（交流会館） 終活講座（交流会館）	
26	日		
27	月	ストレッチ教室（交流会館）	
28	火		
29	水		ちよいトレ（交流会館）
30	木		

令和5年度 田上町社会教育（公民館）・社会体育年間予定表

12月

		社会教育（公民館）	社会体育
1	金		
2	土	おはなし会（地域学習センター）	
3	日		たがみモリモリ運動大学（コミュニティセンター）
4	月	新春！本の福袋（地域学習センター） ストレッチ教室（交流会館）	
5	火		
6	水		
7	木		
8	金		
9	土	クリスマスおはなし会（地域学習センター）	
10	日		
11	月		
12	火		
13	水		
14	木		
15	金		
16	土	ゆうゆう教室（交流会館）	
17	日	交流会館コンサート（交流会館）	第26回ジュニアバドミントン大会 （田上中学校）
18	月	ストレッチ教室（交流会館）	
19	火		
20	水		
21	木		
22	金	生涯学習情報1月号発行日	
23	土		
24	日		
25	月		
26	火		
27	水		
28	木		
29	金		
30	土		
31	日		

令和5年度 田上町社会教育（公民館）・社会体育年間予定表

1月

		社会教育（公民館）	社会体育
1	月		
2	火		
3	水		
4	木		
5	金		
6	土	おはなし会（地域学習センター）	
7	日		
8	月		
9	火	交流会館コンサート（交流会館）	
10	水		
11	木		
12	金		
13	土	囲碁・将棋大会（交流会館）	
14	日		
15	月	ストレッチ教室（交流会館）	第44回田上町バドミントン大会 （田上中学校）
16	火		
17	水		
18	木		
19	金		
20	土		
21	日		
22	月		
23	火		
24	水		
25	木		
26	金	生涯学習情報2月号発行日	
27	土	ゆうゆう教室（交流会館）	
28	日		
29	月	ストレッチ教室（交流会館）	
30	火		
31	水		

令和5年度 田上町社会教育（公民館）・社会体育年間予定表

2月

		社会教育（公民館）	社会体育
1	木		
2	金		
3	土	おはなし会（地域学習センター）	
4	日		
5	月	ストレッチ教室（交流会館）	
6	火		
7	水		
8	木		
9	金		
10	土		スキー教室（妙高池の平温泉スキー場）
11	日		スキー教室（妙高池の平温泉スキー場）
12	月	交流会館コンサート（交流会館） たがみひな巡り（3/21まで）	
13	火	ストレッチ教室（交流会館）	
14	水		
15	木		
16	金		
17	土	ゆうゆう教室（保健福祉センター）	
18	日		
19	月		
20	火		
21	水		
22	木	生涯学習情報3月号発行日	
23	金		
24	土		
25	日		
26	月	ストレッチ教室（交流会館）	
27	火		
28	水		
29	木		

令和5年度 田上町社会教育（公民館）・社会体育年間予定表

3月

		社会教育（公民館）	社会体育
1	金		
2	土		
3	日	おはなし会（地域学習センター）	たがみモリモリ運動大学（交流会館）
4	月	ストレッチ教室（交流会館）	
5	火		
6	水		
7	木		
8	金		
9	土		
10	日		
11	月		
12	火		
13	水		
14	木		
15	金		
16	土		
17	日		
18	月	ストレッチ教室（交流会館）	
19	火		
20	水	令和5年度田上町「はたちのつどい」（交流会館）	
21	木		
22	金	生涯学習情報4月号発行日	
23	土		
24	日		
25	月		
26	火		
27	水		
28	木		
29	金		
30	土		
31	日		